

令和 2 年 度

沼 田 市 決 算 に 係 る 報 告 書

- 1 主 要 な 施 策 の 成 果 報 告
- 2 沼 田 市 定 額 基 金 の 運 用 状 況 報 告
 - * 沼 田 市 土 地 開 発 基 金
 - * 沼 田 市 奨 学 資 金 貸 付 基 金

令和2年度の沼田市における主要な施策の成果報告書

地方自治法第233条第5項の規定により、本市の令和2年度における主要な施策の成果を報告いたします。

令和3年8月31日

沼田市議会議長 久保健二様

沼田市長 横山公一

1 財政の状況

(1) 財政規模の推移

一般会計

(単位：千円)

区 分	年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	1 歳 入 総 額 (A)	27,572,312	24,869,699	29,767,633
2 歳 出 総 額 (B)	26,444,463	23,846,166	28,633,515	
3 歳 入 歳 出 差 引 額 (A) - (B) (C)	1,127,849	1,023,533	1,134,118	
4 翌年度に繰り越すべき財源 (D)	554,742	363,326	332,074	
5 実 質 収 支 (C) - (D) (E)	573,107	660,207	802,044	
6 単 年 度 収 支 (F)	△ 57,327	87,100	141,837	
7 積 立 金 (G)	1,097	1,064	969	
8 繰 上 償 還 金 (H)				
9 積 立 金 取 崩 し 額 (I)	205,612	428,873	62,257	
10 実 質 単 年 度 収 支 (F) + (G) + (H) - (I)	△ 261,842	△ 340,709	80,549	

(2) 指数等

○ 基準財政需要額	11,736,447 千円
○ 基準財政収入額	6,130,851 千円
○ 標準財政規模	13,942,113 千円
○ 地方債現在高	28,140,328 千円
○ 公債費負担比率	12.4 %
○ 公債費比率	4.5 %
○ 債務負担行為額	967,558 千円
○ 財政調整基金積立金現在高	3,285,886 千円
○ 財政力指数	0.522
○ 経常収支比率	97.6 %
○ 経常一般財源比率	96.1 %

※ 公債費負担比率、公債費比率、経常収支比率及び経常一般財源比率は、令和2年度普通会計による算出である。

(3) 一般会計のあらまし

ア 決算の概要

令和2年度の一般会計歳出規模は、当初で22,114,260千円であったが、その後の補正により予算額を28,994,366千円とし、前年度繰越事業費2,340,741千円を含め、予算現額を31,335,107千円とした。これに対して決算額は、歳入総額29,767,633千円、歳出総額28,633,515千円で歳入歳出差引額は1,134,118千円である。

イ 歳 入

令和2年度歳入予算現額31,335,107千円に対し、調定額は、29,900,693千円、収入済額29,767,633千円で、不納欠損額8,530千円、収入未済額124,530千円である。

歳入決算額の款別の対前年度比較は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決算額(A)	構成比(%)	決算額(B)	構成比(%)	増減額(C) (A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)
1 市 税	6,357,210	21.4	6,445,875	25.9	△88,665	△1.4
2 地 方 譲 与 税	291,228	1.0	278,572	1.1	12,656	4.5
3 利 子 割 交 付 金	4,956	0.0	4,541	0.0	415	9.1
4 配 当 割 交 付 金	21,282	0.1	22,268	0.1	△986	△4.4
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	25,901	0.1	13,266	0.1	12,635	95.2
6 法 人 事 業 税 交 付 金	24,334	0.1			24,334	皆 増
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,088,547	3.6	890,712	3.6	197,835	22.2
8 ゴルフ場利用税交付金	8,042	0.0	12,437	0.1	△4,395	△35.3
9 環 境 性 能 割 交 付 金	25,141	0.1	11,986	0.0	13,155	109.8
10 地 方 特 例 交 付 金	48,243	0.2	107,997	0.4	△59,754	△55.3
11 地 方 交 付 税	6,151,275	20.7	6,172,706	24.8	△21,431	△0.3
12 交通安全対策特別交付金	9,264	0.0	8,285	0.0	979	11.8
13 分 担 金 及 び 負 担 金	61,212	0.2	94,467	0.4	△33,255	△35.2
14 使 用 料 及 び 手 数 料	120,105	0.4	132,396	0.5	△12,291	△9.3
15 国 庫 支 出 金	9,117,617	30.6	2,707,262	10.9	6,410,355	236.8
16 県 支 出 金	1,569,998	5.3	1,636,313	6.6	△66,315	△4.1
17 財 産 収 入	72,060	0.2	89,862	0.4	△17,802	△19.8
18 寄 附 金	80,493	0.3	62,180	0.3	18,313	29.5
19 繰 入 金	488,409	1.6	882,112	3.5	△393,703	△44.6
20 繰 越 金	683,533	2.3	837,849	3.4	△154,316	△18.4
21 諸 収 入	801,087	2.7	728,969	2.9	72,118	9.9
22 市 債	2,717,696	9.1	3,688,839	14.8	△971,143	△26.3
自動車取得税交付金			40,805	0.2	△40,805	皆 減
歳 入 合 計	29,767,633	100.0	24,869,699	100.0	4,897,934	19.7

ウ 歳 出

令和2年度歳出予算現額31,335,107千円に対し、支出済額28,633,515千円、翌年度繰越額1,914,013千円、不用額787,579千円である。

歳出決算額の款別の対前年度比較は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決算額(A)	構成比(%)	決算額(B)	構成比(%)	増減額(C) (A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)
1 議 会 費	191,339	0.7	202,192	0.8	△10,853	△5.4
2 総 務 費	7,620,629	26.6	2,644,282	11.1	4,976,347	188.2
3 民 生 費	6,657,200	23.2	6,573,184	27.6	84,016	1.3
4 衛 生 費	2,791,763	9.8	2,624,097	11.0	167,666	6.4
5 労 働 費	23,101	0.1	29,369	0.1	△6,268	△21.3
6 農 林 水 産 業 費	646,231	2.3	818,605	3.4	△172,374	△21.1
7 商 工 費	926,671	3.2	590,397	2.5	336,274	57.0
8 土 木 費	2,818,174	9.8	2,489,227	10.5	328,947	13.2
9 消 防 費	880,628	3.1	854,795	3.6	25,833	3.0
10 教 育 費	4,045,883	14.1	4,831,850	20.3	△785,967	△16.3
11 災 害 復 旧 費			57,380	0.2	△57,380	皆 減
12 公 債 費	2,031,896	7.1	2,130,788	8.9	△98,892	△4.6
歳 出 合 計	28,633,515	100.0	23,846,166	100.0	4,787,349	20.1

次に歳出決算額の性質別経費の対前年度比較は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分 性 質 別	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決算額(A)	構成比(%)	決算額(B)	構成比(%)	増減額(C) (A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)
1 人 件 費	3,902,903	13.6	3,670,059	15.4	232,844	6.3
2 物 件 費	3,707,141	12.9	3,211,084	13.5	496,057	15.4
3 維 持 補 修 費	519,023	1.8	470,351	2.0	48,672	10.3
4 扶 助 費	4,456,518	15.6	4,473,163	18.8	△16,645	△0.4
5 補 助 費 等	8,197,732	28.6	2,143,086	9.0	6,054,646	282.5
6 公 債 費	2,031,896	7.1	2,130,788	8.9	△98,892	△4.6
7 積 立 金	122,305	0.4	81,957	0.3	40,348	49.2
8 投資及び出資金・貸付金	157,000	0.6	157,400	0.7	△400	△0.3
9 繰 出 金	2,279,441	8.0	3,135,963	13.1	△856,522	△27.3
10 普 通 建 設 事 業 費	3,259,556	11.4	4,312,864	18.1	△1,053,308	△24.4
11 災 害 復 旧 事 業 費			59,451	0.2	△59,451	皆 減
歳 出 合 計	28,633,515	100.0	23,846,166	100.0	4,787,349	20.1

エ 地方債の現在高

令和2年度末の市債の現在高は28,140,328千円で、前年度に比べると804,102千円の増加であり、事業別内訳は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分	令和元年度末	令和2年度中の発行・償還		令和2年度末
	現在高 A	発行額 B	償還額 C	現在高 A+B-C
1 公共事業等債	772,686	102,400	107,600	767,486
2 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債		200		200
3 公営住宅建設事業債	586,447	215,000	18,412	783,035
4 災害復旧事業債				
5 (旧)緊急防災・減災事業債	404,322		113,781	290,541
6 全国防災事業債	708,443		31,095	677,348
7 教育・福祉施設等整備事業債	570,811	49,500	62,576	557,735
8 一般単独事業債	12,944,039	1,455,600	594,948	13,804,691
9 過疎対策事業債	535,629	127,800	53,524	609,905
10 財源対策債	445,548	60,600	35,692	470,456
11 減収補てん債	6,140	88,812	1,540	93,412
12 減税補てん債	97,221		27,437	69,784
13 臨時財政対策債	10,252,511	617,784	860,904	10,009,391
14 県貸付金	12,429		6,085	6,344
合 計	27,336,226	2,717,696	1,913,594	28,140,328

(4) 特別会計の状況

令和2年度における特別会計決算の状況は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額
国民健康保険特別会計	5,527,221	5,560,124	5,518,351	41,773
後期高齢者医療特別会計	648,335	646,262	646,146	116
介護保険特別会計	5,975,676	5,817,032	5,815,347	1,685
簡易水道事業特別会計	342,953	358,336	315,182	43,154
電気事業特別会計	374,635	354,348	348,610	5,738

款	項	事業名 【担当課名】	決算額 (千円)	成 果																											
2	1	住民自治振興事業 【市民協働課】	7,528	<p>◎コミュニティ施設整備費補助事業 「沼田市コミュニティ施設整備費補助金交付要綱」に基づく補助金を交付し、コミュニティ活動の拠点となる施設の整備を推進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中発知町区</td> <td>1,014千円</td> <td>253千円</td> </tr> <tr> <td>白岩町区</td> <td>1,540千円</td> <td>385千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎コミュニティ助成事業 (一財)自治総合センター及び(公財)群馬県市町村振興協会からの助成を受け、町に対する事業助成を行い、コミュニティ活動の推進を図った。 (一財)自治総合センターコミュニティ助成金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白沢町平出区</td> <td>2,409千円</td> <td>2,300千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(公財)群馬県市町村振興協会魅力あるコミュニティ助成金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桜町区</td> <td>1,317千円</td> <td>1,316千円</td> </tr> <tr> <td>鍛冶町区</td> <td>1,194千円</td> <td>1,193千円</td> </tr> <tr> <td>中発知町区</td> <td>1,014千円</td> <td>506千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費	補助金	中発知町区	1,014千円	253千円	白岩町区	1,540千円	385千円	事業主体	事業費	補助金	白沢町平出区	2,409千円	2,300千円	事業主体	事業費	補助金	桜町区	1,317千円	1,316千円	鍛冶町区	1,194千円	1,193千円	中発知町区	1,014千円	506千円
事業主体	事業費	補助金																													
中発知町区	1,014千円	253千円																													
白岩町区	1,540千円	385千円																													
事業主体	事業費	補助金																													
白沢町平出区	2,409千円	2,300千円																													
事業主体	事業費	補助金																													
桜町区	1,317千円	1,316千円																													
鍛冶町区	1,194千円	1,193千円																													
中発知町区	1,014千円	506千円																													
		防犯対策事業 【地域安全課】	8,423	<p>◎防犯灯新設工事 各町区長からの申請に基づき、LED防犯灯を設置し、地域住民の夜間の安全確保と犯罪の防止に努めた。 工事費 935千円(新設:23灯)</p> <p>◎防犯カメラ保守管理業務 通学路等に設置した防犯カメラ50基の保守点検を行い、地域住民の安全確保と犯罪の防止に努めた。 委託料 204千円</p> <p>◎防犯活動団体への助成 市内で活動する防犯活動団体等へ負担金を交付することにより、防犯活動の推進を図った。 ・利根沼田暴力追放推進協議会 63千円 ・利根沼田地区防犯協会 1,140千円 ・利根沼田地区職場警察連絡協議会 14千円</p> <p>◎防犯灯電気料補助金 各町等で管理する防犯灯の電気料に対して「沼田市防犯灯電気料補助金交付要綱」に基づき、50%の補助金を交付した。 補助金 4,416千円(5,234灯)</p>																											
		職員研修事業 【総務課】	1,193	<p>地方分権の進展に伴い、地方自治体の自立が求められている中、職員の自己啓発を助長し、資質の向上を図るため、コロナ禍で実施に制約があったものの、公務員としての基本的な知識及び心構えの修得をはじめとして、法的・実務的な各分野の研修を、職員の経験年数や職務</p>																											

		<p>上の役割などを考慮し、それぞれの階層に応じた職員研修を実施した。</p> <p>1 一般研修</p> <p>(1) 新規採用者研修 前期 11人(4月7日～10日) 後期 11人(10月7日～9日) 事前 17人(3月16日)</p> <p>(2) 在職者研修 ・群馬県市長会12市職員オンライン研修会 (キャリアデザイン) 5人(11月20日) (女性職員のキャリア形成) 3人(2月1日)</p> <p>2 特別研修</p> <p>(1) 専門研修(集合研修) ・法制執務研修(初級) ※オンライン 12人(9月15日、16日) ・法制執務研修(中級) ※オンライン 11人(9月17日、18日) ・交通安全研修 16人(12月10日)</p> <p>(2) 専門研修(派遣研修) ・内閣府 本府行政実務研修 1人(4月1日～3月31日) ・日本貿易振興機構 実務研修 1人(4月1日～3月31日) ・公務人材開発協会指導者養成研修(公務員倫理指導者養成) 1人(3月3日～5日) ・県・市町村職員合同研修 9講座 11人 ・日本経営協会研修 6講座 6人</p>
職員福利厚生事業 【総務課】	5,703	<p>◎職員健康診断 職員の健康保持増進及び勤務能率の向上を図るため、沼田市職員健康管理規程に基づき健康診断を実施した。 ・定期健康診断〔一般〕 受診者 237人(8月～9月) ・定期健康診断〔特別〕 夏季受診者 119人(7月) 冬季受診者 122人(1月)</p> <p>◎ストレスチェック 職員のメンタルヘルス不調を未然に防止するため、労働安全衛生法に基づくストレスチェックを実施した。 ・受検者 667人(7月～9月)</p> <p>◎職員厚生費助成 公務能率の向上を図るため、福利厚生の充実を目的に職員互親会への助成を行った。 ・人間ドック受診者 312人</p>
文書管理事業 【総務課】	95,107	<p>◎一般行政事務委託 市民に対し行政事務の連絡の徹底を図るため、「沼田市一般行政事務の委託に関する規則」に基づき各町と委託契約を締結し、行政情報の周知徹底を図るとともに運営の適正を期した。 一般行政事務委託料 82行政区 55,155千円</p>
「広報ぬまた」発行事業 【秘書課】	11,016	<p>市民と市政を結ぶ広報活動として、「広報ぬまた」を毎月1日に発行した。市内全世帯のほか、官公庁等へ配</p>

		布し、行政情報の提供に努めた。
沼田エフエム放送活用事業 【秘書課】	5,514	マスメディアによる広報活動として、午前と午後の2回、それぞれ10分間、沼田エフエム放送を活用して即時性のある行政情報の提供に努めた。
ホームページ運営事業 【秘書課】	3,661	コンテンツ・マネジメント・システム（CMS）により、各所属からページを作成することが出来るため、最新情報を素早く正確に発信できるように努めた。 常にトップページの充実を図り、市内向けページでは新着更新情報を、市外向けページは、市内における季節ごとの風景の画像や観光イベント等、分かりやすく発信するように努めた。 さらに、SNS（フェイスブック、ツイッター）を活用して、各行事のお知らせや開催の様子、施策などの各種の情報発信を積極的に行った。
財産管理費 【財政課】	199,428	公有財産（行政財産及び普通財産）及び物品の適正な維持管理を図った。 また、旧市役所の解体工事を実施し、土地の利活用を推進した。
繰越明許費（外書）	4,367	
庁舎等複合施設管理事業 【財政課】	202,970	庁舎等複合施設（テラス沼田）として、安全かつ適正な管理を行うと共に、1階部分に多目的スペースを整備し、施設の有効利用を図った。 また、新型コロナウイルス感染症対策のためソーシャルディスタンスが取れるよう庁内のレイアウトを変更し、非接触型検温器や消毒液などを設置した。 清掃においても消毒清掃を徹底し感染予防に努めた。
繰越明許費（外書）	39,069	
下之町駐車場管理事業 【財政課】	14,109	下之町駐車場の適切な管理に努め、中心市街地の道路交通の円滑化と利便性の向上を図った。駐車区画397台のうち277台はタイムズ24（株）へ管理業務を委託し、普通駐車（時間単位での駐車）として利用すると共に、駐車区画120台分を同社へ賃貸した。
トレーニングプラザ管理事業 【財政課】	28,600	庁舎等複合施設（テラス沼田）にトレーニングプラザを設置し、市民の健康づくり、体育・スポーツの拠点施設の一つと位置づけ、行政の各分野・団体等と連携を図り、市民の健康増進・スポーツ振興を図った。 また、スマートウェルネスぬまたと連携し、健全な心身の発達と健康的な生活の向上を促進し、健康寿命の延伸を図った。
新型コロナウイルス感染症対策事業（庁舎等複合施設事業） 【財政課】	6,928	新型コロナウイルス感染症対策のため、各窓口に飛沫感染防止パネルを設置した。 また、感染拡大防止のため一時休館としたテラス沼田トレーニングプラザの指定管理者に対し支援金を交付した。

<p>ファシリティマネジメント推進事業 【財政課】</p>	<p>168,254</p>	<p>ファシリティマネジメント施策の一環として、公共施設123施設613業務について、包括施設管理業務を実施し、業務の集約化、適正化、コスト削減を図った。 また、市有施設の高圧電気契約において、エネルギーサービスプロバイダー事業を実施し、電気料金的大幅削減を図った。</p>				
<p>企画管理費 【企画政策課】</p>	<p>48,867</p>	<p>利根沼田地域の中核市として、利根沼田広域市町村圏振興整備組合の運営費を負担することにより、共同処理業務の円滑な運営に努めるとともに、行財政改革の推進に努めた。 また、職員数、行政組織及び行政事務の適正化に向けた取組を推進し、効率的で生産性の高い働き方への転換を図るため、業務改革推進支援業務を実施した。</p>				
<p>水と緑の大地ふるさとぬまた寄附事業 【企画政策課】</p>	<p>114,924</p>	<p>沼田市の特産品を全国にPRするとともに、ガバメントクラウドファンディングを活用し、寄附者及び寄附金額の増加に努めた。</p> <table border="1" data-bbox="735 887 1326 958"> <tr> <td>寄附者</td> <td>4,958件</td> </tr> <tr> <td>寄附金額</td> <td>78,437千円</td> </tr> </table>	寄附者	4,958件	寄附金額	78,437千円
寄附者	4,958件					
寄附金額	78,437千円					
<p>市民構想会議運営事業 【企画政策課】</p>	<p>995</p>	<p>各団体の代表者や公募市民など幅広い層から本市の将来のまちづくりに対する意見を伺い、市政に反映させるため沼田市市民構想会議を設置。令和2年度は5回の会議を開催し、「主人公は私たち／地域コミュニティの再構築と拠点づくり」をまとめ市長に提出したほか、沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証を実施した。</p>				
<p>特別定額給付金給付事業 【企画政策課】</p>	<p>4,717,175</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うこととし、基準日（令和2年4月27日）において住民基本台帳に記録されている者1人につき10万円の給付を行った。 ・受給者46,957人</p>				
<p>学生緊急支援給付金給付事業 【企画政策課】</p>	<p>53,064</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大によるアルバイト代の減収、仕送りの減額など教育費や生活費に困窮している学生への経済的支援を行うこととし、高校2・3年生には1万5千円、短期大学生・専門学校生以上の学生には3万円の給付を行った。 ・高校生等 882人 ・大学生等1,310人</p>				
<p>出産応援給付金給付事業 【企画政策課】</p>	<p>17,934</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大に伴う一律10万円の特別定額給付金の支給基準日である4月27日を過ぎて出生した子を受給対象者として、1人当たり10万円の出産応援給付金を給付した。 ・受給者179人</p>				

行政情報化推進事業 【企画政策課】	174,389	基幹系システムのハードウェアについて、更新時期となったことから機器のリプレースを行った。また、光ファイバーケーブル未整備地域に整備した通信機器の保守及び通信事業者への貸出しにより、当該地域への安定したブロードバンドサービスの提供に努めた。
新型コロナウイルス感染症対策事業 (行政情報化推進事業) 【企画政策課】	18,531	市税等の非接触納付と3密回避を推進するため、納入通知書等のスマートフォン決済を導入したほか、感染予防のための分散事務室対応のため市内ネットワークの整備を行った。また、多くの会議がオンラインにより開催されることとなったため、対応可能機器の整備を行った。
国際交流事業 【企画政策課】	3,155	沼田市国際交流協会の活動を支援するとともに、外国人の日本語学習の機会を提供するため、日本語教室を開催し、地域における多文化共生の取組を推進した。
国際交流員設置事業 【企画政策課】	2,933	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるドイツフェンシングチームの事前宿泊地として、ドイツチーム等との連絡調整及びホストタウンの取組を推進するため、JETプログラムによるドイツ・ミュンヘン出身の国際交流員(CIR)を任用し、円滑な事業実施に努めた。
ホストタウン交流事業 【企画政策課】	4,234	ドイツ連邦共和国を相手国としたホストタウンの取組を推進するため、ドイツ文化の紹介、交流事業及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会聖火リレー関連事業を実施した。
集落支援員事業(利根支所) 【利根支所】	423	人口の減少や高齢化等の進行が著しい過疎地域において集落支援員2人を委嘱し、定期的な集落巡回や各戸訪問で生活状態等を把握し、生活環境の改善と地域住民の安心・安全な生活の確保を図った。
交通安全対策管理費 【地域安全課】	1,740	交通安全の普及推進を図るため、各地区交通安全会への活動費補助を行ったほか、高齢者運転免許証自主返納支援事業を開始し、高齢運転者の交通事故防止に努めた。 ・交通安全会連合会補助金(7地区) 305千円 ・高齢者運転免許証自主返納支援事業(191件) 1,153千円
交通指導員活動事業 【地域安全課】	8,768	安全で快適な生活を送るため交通指導隊を設置し、児童生徒の通学時の街頭指導を実施し、交通事故防止に努めた。 なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、交通安全教室の開催自粛や沼田まつりをはじめとした各種祭事、地域行事は開催中止となり、交通指導等の活動が減少したが、交通指導隊発足50周年を記念して反射材を作成し、反射材贈呈式の開催及び市内各小学校への反射材の配布等実施可能な交通安全教育を通じ、交通安全思想

		<p>の普及に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通指導隊年間出動状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>出動回数</th> <th>出動延べ人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>街頭指導</td> <td>99回</td> <td>1052人</td> </tr> <tr> <td>交通安全教室等</td> <td>2回</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table>	項目	出動回数	出動延べ人員	街頭指導	99回	1052人	交通安全教室等	2回	4人					
項目	出動回数	出動延べ人員														
街頭指導	99回	1052人														
交通安全教室等	2回	4人														
新型コロナウイルス感染症対策事業（交通指導員活動事業） 【地域安全課】	403	<p>交通指導員活動における、新型コロナウイルス感染症感染予防のため、アルコール消毒液、マスクなど購入し感染予防に努めた。</p>														
交通安全推進事業 【地域安全課】	1,057	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、保育園・幼稚園の交通安全教室の開催や地域の高齢者の集いが自粛されたが、要請に基づき、感染防止措置を施した上で、タフティクラブの協力により、交通安全教室において安全活動・安全教育の徹底を図った。</p> <p>さらに、各季の交通安全運動に取り組むとともに、市役所総合案内窓口における反射材の配布及び安全運転コンテストを開催し、参加者に安全運転を意識づけるなど交通安全意識の高揚と推進を図った。</p> <p>また、交通注意看板を設置し、交通安全への注意喚起による交通事故防止に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> タフティクラブ活動状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>対象人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼児交通安全教室</td> <td>1回</td> <td>46人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 各季の交通安全運動 <table> <tbody> <tr> <td>春の全国交通安全運動</td> <td>4月 6日～15日</td> </tr> <tr> <td>夏の県民交通安全運動</td> <td>7月 11日～20日</td> </tr> <tr> <td>秋の全国交通安全運動</td> <td>9月 21日～30日</td> </tr> <tr> <td>冬の県民交通安全運動</td> <td>12月 1日～10日</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 総合案内窓口における反射材の配布 1200個 安全運転コンテスト参加者 199名 交通注意看板の設置 12本 	区分	回数	対象人員	幼児交通安全教室	1回	46人	春の全国交通安全運動	4月 6日～15日	夏の県民交通安全運動	7月 11日～20日	秋の全国交通安全運動	9月 21日～30日	冬の県民交通安全運動	12月 1日～10日
区分	回数	対象人員														
幼児交通安全教室	1回	46人														
春の全国交通安全運動	4月 6日～15日															
夏の県民交通安全運動	7月 11日～20日															
秋の全国交通安全運動	9月 21日～30日															
冬の県民交通安全運動	12月 1日～10日															
道路標示整備事業 【地域安全課】	9,097	<p>通学路や生活道路を中心にセンターラインや外側線等の補修を行い、道路施設の安全確保に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第一期工事 8,129,000円 第二期工事 968,000円 														
市町村乗合バス運行事業 【企画政策課】	74,880	<p>バス事業者に委託して10路線（佐山線・岩本線・中山本宿線・迦葉山線・南郷線・川田線・宇楚井原線・奈良秋塚循環線・沼須線・根利尾瀬高校線）の路線バスを運行するとともに、川場村循環線及び昭和村循環線の運行費の一部負担を行い地域住民の移動手段を確保した。また、路線バス時刻表（小冊子）の作製、たんばらスキーパーク乗降者の運賃割引、バス車両のデザイン刷新等を行い、利用者の利便性向上及び利用拡大に努めた。</p>														
高速バス運行支援事業 【企画政策課】	13,663	<p>高速バスアップル号の運行を支援するため、運行費用の一部を補助した。</p>														

路線バス対策事業 【企画政策課】	3,372	公共交通の潜在的なニーズを把握し、地域の状況に適した移動サービスを提供するとともに、利用実態をもとに公共交通の利便性の向上及び効率化を図るため、市内の5,000世帯を対象にアンケート調査を実施した。																									
新型コロナウイルス感染症対策事業 (公共交通対策事業) 【企画政策課】	5,551	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、甚大な影響を受けている市内路線バス事業者及びタクシー事業者等に対し、保有車両に応じた支援金を支給することにより、事業の維持・存続を支援した。また、市民が路線バス定期券を購入する際に、その費用に対し1万円を上限として補助金を交付した。																									
消費行政推進管理費 【市民協働課】	236	<p>消費生活センターにおいて、消費生活全般に関する苦情や相談、問い合わせなどに対し、消費者保護の観点から助言やあっせんなどを行った。</p> <p>また、消費者団体の育成等を通じ、消費生活意識の向上を図った。</p> <p>・消費生活センター相談受付件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項</th> <th>目</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">販売購入 形態別 苦情・ 問い合わせ</td> <td>店舗購入</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>訪問販売</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>通信販売</td> <td>131</td> </tr> <tr> <td>マルチ・マルチまがい取引</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>電話勧誘販売</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>ネガティブ・オプション</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>訪問購入</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>その他無店舗販売</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>その他(不明・無関係)</td> <td>124</td> </tr> <tr> <td>合</td> <td>計</td> <td>361</td> </tr> </tbody> </table> <p>・消費者団体補助金 ぐらしの会 86千円</p>	項	目	件数	販売購入 形態別 苦情・ 問い合わせ	店舗購入	29	訪問販売	33	通信販売	131	マルチ・マルチまがい取引	1	電話勧誘販売	33	ネガティブ・オプション	2	訪問購入	7	その他無店舗販売	1	その他(不明・無関係)	124	合	計	361
項	目	件数																									
販売購入 形態別 苦情・ 問い合わせ	店舗購入	29																									
	訪問販売	33																									
	通信販売	131																									
	マルチ・マルチまがい取引	1																									
	電話勧誘販売	33																									
	ネガティブ・オプション	2																									
	訪問購入	7																									
	その他無店舗販売	1																									
	その他(不明・無関係)	124																									
合	計	361																									
消費者啓発事業 【市民協働課】	891	<p>消費生活出前講座や消費者講演会、消費者啓発用リーフレットの配布などの啓発事業を実施した。</p> <p>・消費生活出前講座 1回</p> <p>・消費生活センターニュース 9月、11月、12月、2月</p> <p>・小・中学生へのリーフレット配布 12月</p>																									
特殊詐欺等対策事業 【市民協働課】	173	<p>悪質商法や特殊詐欺の被害から市民を守るため、一定の対策機能を持った電話機等を購入した高齢者世帯に対し補助を行った。</p> <p>・交付決定 26件 130,000円</p>																									
市民協働推進事業 【市民協働課】	395	<p>市民協働による行政運営や地域コミュニティの施策を推進することを目的として、庁内推進委員会において職員研修の実施、地域づくりの検討をするとともに、市民の自主的な活動を支援するため、補助金を交付した。</p> <p>・職員研修会の開催 (市民協働庁内推進委員会・管理職員等向け) 開催日 12月25日(金)</p>																									

		<ul style="list-style-type: none"> ・協働推進事業支援アドバイザー委託 令和3年2月から3月まで 高崎経済大学地域政策学部教授 櫻井常矢氏 ・市民協働によるまちづくり事業の報告 まちづくり事業補助金を受けて実施した3事業について2月15日付け全戸回覧により周知 ・市民協働によるまちづくり事業補助金 3事業に対して、232千円を交付 ・市民協働のまちづくり出前講座（25講座実施）
市民活動センター管理運営事業 【市民協働課】	10,990	<p>協働のまちづくりを推進するため、協働の担い手を育み、市民活動を育成・支援する場として市民活動センターを運営するとともに、市民活動拠点コミュニティテラスの管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報紙「ホットニュースぬまたん家」発行（年4回） ・市民活動実践講座の開催 開催日 11月14日（土） ・ちょこっと体験教室の開催 第5弾、第6弾 ・「みんなのパネル展」の開催（10月、2月） ・運営委員会の開催（6月、11月、12月）
男女共同参画推進事業 【市民協働課】	403	<p>性別にかかわらず、誰もが個人として尊重され、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会を形成するため、男女共同参画推進委員会や庁内推進会議による検討を進めるとともに、情報紙発行による啓発を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画推進委員会 学識経験者、関係団体の代表又は推薦者、公募による市民などで構成された委員会において、総合的な施策の推進を図るため、第3次計画の進行管理、第4次計画の策定及びその他男女共同参画社会の形成の推進に関することについて検討した。 ・男女共同参画情報紙「ハピネス」の発行 12月に全戸配布 ・第4次男女共同参画計画策定 計画書・概要版（全戸配布用）を作成
人権・行政相談事業 【市民協働課】	382	<p>DV等人権に関する相談に応じた。 行政相談委員、人権相談委員が「ふれあい総合相談」と合同で毎週月曜日に相談所を開設したほか、「行政週間」「人権週間」に合わせ、それぞれ特設相談所を開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特設行政相談日 10月23日（金）

			<ul style="list-style-type: none"> ・特設人権相談日 12月7日(月) 人権擁護活動、更生保護活動を支援するために負担金、補助金を交付した。 ・4団体 351千円 																						
2	3	戸籍住民基本台帳管理費 【市民課】	63,241	<p>戸籍・住民基本台帳法に基づく諸証明の発行、戸籍の届出の受付、転入の受付、転出証明書の交付、埋火葬許可証の交付、印鑑登録と証明書の交付、自動車臨時運行許可証の交付業務を行った。</p> <p>また、個人番号の指定・通知及び個人番号カードの交付業務を行った。</p> <p>○戸籍に関すること</p> <table border="1"> <tr> <td>本籍数</td> <td>23,678戸籍</td> <td rowspan="2">年度末</td> </tr> <tr> <td>本籍人口</td> <td>55,720人</td> </tr> <tr> <td>証明交付件数</td> <td>21,951件</td> <td>年間</td> </tr> </table> <p>○住民基本台帳に関すること</p> <table border="1"> <tr> <td>世帯数</td> <td>20,702世帯</td> <td rowspan="2">年度末</td> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>46,478人</td> </tr> <tr> <td>住民票の写し等交付件数</td> <td>85,813件</td> <td>年間</td> </tr> </table> <p>○個人番号に関すること</p> <table border="1"> <tr> <td>個人番号指定・通知件数</td> <td>262件</td> <td rowspan="2">年度末</td> </tr> <tr> <td>個人番号カード交付件数</td> <td>4,033件</td> </tr> </table>	本籍数	23,678戸籍	年度末	本籍人口	55,720人	証明交付件数	21,951件	年間	世帯数	20,702世帯	年度末	人口	46,478人	住民票の写し等交付件数	85,813件	年間	個人番号指定・通知件数	262件	年度末	個人番号カード交付件数	4,033件
本籍数	23,678戸籍	年度末																							
本籍人口	55,720人																								
証明交付件数	21,951件	年間																							
世帯数	20,702世帯	年度末																							
人口	46,478人																								
住民票の写し等交付件数	85,813件	年間																							
個人番号指定・通知件数	262件	年度末																							
個人番号カード交付件数	4,033件																								
		旅券事務管理費 【市民課】	2,381	<p>群馬県からの権限移譲により、身近な場所で一般旅券の発給申請受付事務及び作成された旅券の交付事務を行い市民の利便性の向上を図った。</p> <p>○申請件数 105件 交付件数 153件</p>																					
2	5	統計調査員確保対策事業 【企画政策課】	102	<p>各種統計調査を円滑に実施するため、統計調査員を募集するとともに、登録された協力員に研修への参加を促すなど、調査に対する理解を求めた。</p>																					
		農林業センサス 【企画政策課】	4	<p>農林業における生産・就業等に関する基本構造の実態を明らかにし、農林行政に必要な農業及び林業に関する基礎資料を整備することを目的として実施した。</p>																					
		工業統計調査 【企画政策課】	33	<p>「製造業」に属する事業所を対象とし、我が国の工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策など、国や地方公共団体の行政施策基礎資料とすることを目的として実施した。</p>																					
		経済センサス調査区管理 【企画政策課】	10	<p>調査区を管理し、必要な修正を行うことにより、基幹統計調査である経済センサスー基礎調査及び活動調査をはじめ、事業所又は企業を対象とする各種統計調査実施の基礎資料としての利用に供することを目的として実施した。</p>																					

		群馬県移動人口調査 【企画政策課】	4	国勢調査人口及び世帯数を基礎とし、毎月1日、人口及び世帯数を市町村別に推計し、群馬県における推移を明らかにすることを目的として実施した。																								
		経済センサス活動調査 【企画政策課】	46	産業分野における事業所及び企業の活動状況を明らかにすることを目的とした、経済センサス活動調査に関する準備作業を実施した。																								
		国勢調査 【企画政策課】	25,054	日本国内の人及び世帯の実態を把握し、各種行政施策等の基礎資料を得ることを目的として実施した。																								
3	1	生活困窮者自立支援事業 【社会福祉課】	11,920	生活困窮者に対し自立相談支援事業や住居確保給付金の支給、子どもの学習支援事業を実施し、生活保護に至る前段階の自立支援を行った。 ○自立相談支援事業 ・相談延べ件数 300件 ・支援対象者数 95人 ・常用就職者数 18人 ○住居確保給付金事業 ・相談延べ件数 72件 ・受給者数 28人 ・常用就職者数 6人 ○子どもの学習支援事業 ・支援者数 28人																								
		生活困窮者世帯特別支援事業 【社会福祉課】	8,500	社会福祉協議会の生活福祉貸付制度の特例貸付を受給後も安定した生計を維持することが困難である世帯に対して、1世帯あたり10万円を上限に特別支援金を給付することで経済的な支援を図った。 ・申請件数 93件 ・給付件数 85件 *社会福祉協議会の貸付申請期限延長により、翌年度に事業繰越																								
		敬老事業 【介護高齢課】	18,787	◎敬老事業補助金 敬老事業を行う行政区等に対し、補助金を交付した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>対象者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沼田地区</td> <td>3,963人</td> </tr> <tr> <td>利南地区</td> <td>1,145人</td> </tr> <tr> <td>池田地区</td> <td>497人</td> </tr> <tr> <td>薄根地区</td> <td>970人</td> </tr> <tr> <td>川田地区</td> <td>606人</td> </tr> <tr> <td>白沢地区</td> <td>585人</td> </tr> <tr> <td>利根地区</td> <td>831人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,597人</td> </tr> </tbody> </table> ◎敬老祝金 対象者に敬老祝金を支給した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>支給額</th> <th>支給者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>77歳</td> <td>5千円</td> <td>591人</td> </tr> </tbody> </table>	地区名	対象者数	沼田地区	3,963人	利南地区	1,145人	池田地区	497人	薄根地区	970人	川田地区	606人	白沢地区	585人	利根地区	831人	計	8,597人	区分	支給額	支給者数	77歳	5千円	591人
地区名	対象者数																											
沼田地区	3,963人																											
利南地区	1,145人																											
池田地区	497人																											
薄根地区	970人																											
川田地区	606人																											
白沢地区	585人																											
利根地区	831人																											
計	8,597人																											
区分	支給額	支給者数																										
77歳	5千円	591人																										

88歳	10千円	357人
99歳	30千円	33人
100歳以上	50千円	42人

◎慶祝訪問

数え99歳以上の高齢者134人に慶祝訪問を実施した。

老人クラブ助成事業 【介護高齢課】	1,525	親睦とスポーツ、文化活動を通じて、生きがいづくりに努めるとともに、地域でのボランティア活動の促進と高齢者相互支援の推進を図った。 ・助成数 41単位クラブ、会員数 1,689人
敬老バスカード助成事業 【介護高齢課】	4,906	65歳以上の高齢者の移動確保のため、バスカード1枚につき1,000円を助成し、バスの利用者負担の軽減を図った。 ・販売枚数 1,905枚
シルバー人材センター助成事業 【介護高齢課】	9,807	高齢者の就業意欲と生きがい対策の推進を図るためシルバー人材センターに補助した。 ・会員数 460人、就業延人員 44,923人
ふれあい福祉センター管理運営事業 【介護高齢課】	30,754	ふれあい福祉センターの管理運営業務を沼田市社会福祉協議会を指定管理者に指定して実施した。 ・年間延利用者数 24,719人
広域圏老人ホーム管理費負担事業 【介護高齢課】	46,591	利根沼田広域市町村圏振興整備組合老人ホーム管理費負担金を各構成市町村で負担した。
白沢健康福祉センター管理運営事業（白沢支所） 【介護高齢課】	19,912	白沢健康福祉センターの管理運営業務を沼田市社会福祉協議会を指定管理者に指定して実施した。
在宅介護支援センター運営事業 【介護高齢課】	2,400	高齢者や高齢者を介護する人に対して、在宅介護に関する総合的な相談に応じ、必要な保健、福祉、介護保険サービスを受けられるように関係機関と連絡調整を行うため、在宅介護支援センター5か所に委託し事業を実施した。 ・実態把握件数 1,854件 ・延相談件数 5,012件
緊急通報体制等整備事業 【介護高齢課】	4,849	ひとり暮らし高齢者の生活不安を解消するため、電話回線を利用した緊急通報システムを206世帯にレンタルした。
高齢者はり・きゅう・	696	快適で健康的な生活を維持していくために、70歳以

マッサージサービス事業 【介護高齢課】		上の方を対象にはり・きゅう・マッサージ施術の助成を行った。 ・利用者数 144人
在宅寝たきり高齢者等 おむつサービス事業 【介護高齢課】	1,824	在宅で寝たきりの人や認知症の高齢者で、常時おむつを必要とする人に紙おむつを配送した。 ・利用者数 88人
介護慰労金事業 【介護高齢課】	6,470	在宅寝たきり高齢者等を介護する家族66人に対し介護慰労金として、年6,470,000円を支給した。 ・120,000円 1人 ・100,000円 62人 ・50,000円 3人
老人保護措置事業 【介護高齢課】	30,387	主に経済的な理由で居宅において養護を受けることが困難な高齢の自立者を入所させ、養護することを目的に養護老人ホームに措置した。 ・令和2年度末現在の措置入所者 11人
老人福祉施設整備費等 償還費補助事業 【介護高齢課】	5,607	民間の老人福祉施設設置の促進を図り、老人福祉の向上に資するため、社会福祉法人3法人に社会福祉施設整備に係る償還費と利息の補助を行った。
沼田市介護保険居宅 サービス利用者負担助 成事業 【介護高齢課】	285	介護保険制度施行に伴う特別対策として、制度施行前から訪問介護サービスを利用していた障害者や、社会福祉法人等が実施する生計困難者に対する介護保険サービスの利用者負担額減免措置に対して利用料の一部を助成し、生活困難者であっても安心して介護サービスを利用することができるように努めた。 ・利用者負担額軽減 4人
介護予防サービス計画 作成事業 【介護高齢課】	19,543	介護保険法に基づき、要支援者が介護予防サービスや介護予防に資する保健福祉サービスなどを適切に利用できるよう介護予防サービス計画を作成するとともに、サービス提供が確保されるよう連絡調整等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるよう支援に努めた。 ・介護予防サービス計画の作成数 5,354件
介護保険特別会計繰出 金 【介護高齢課】	941,199	介護保険制度の円滑な実施に資するため、介護給付費や事務費等を介護保険特別会計に繰出金として支出し、安定した保険運営に努めた。
障害福祉管理費 【社会福祉課】	5,761	障害福祉サービスのサービス利用者への障害支援区分の認定調査をおこなう調査員の費用及び障害福祉サービス報酬改定や各種申請書類等の書式改正に伴う、障害福祉システム改修などを行った。 障害福祉サービス認定調査件数 140件

繰越明許費（外書）	36,257	障害者支援の施設整備を行う社会福祉法人等に対して、心身障害者等の福祉の向上を目的として、施設整備費国庫補助金の対象となる施設整備費に市が補助金を交付した。 施設整備費補助金として、2法人へ補助。
身体障害者補装具交付及び修理費 【社会福祉課】	7,466	身体障害のある人に対して、障害のある部分を補い、日常生活や職業生活を容易にするために必要な用具の交付や修理を行い、自立への支援を行った。 ・交付 64件 ・修理 31件
更生医療・育成医療事業 【社会福祉課】	35,191	特別な手術や治療を受けることにより、日常生活や職業生活を送るうえで支障のない身体状態に回復させることが可能な身体障害のある人に対して給付を行い、本人及び家族の経済的負担の軽減を図った。 ・延べ給付件数 145件
特別障害者手当等給付事業 【社会福祉課】	11,530	在宅の重度障害児・者に対し、負担軽減の一助として手当を支給した。 ・延べ給付件数 525件
特定疾患等患者見舞金支給事業 【社会福祉課】	1,080	発病原因が不明で、治療法が確立されておらず、長期療養を必要とする特定疾患等患者や人工肛門もしくは人工膀胱の受術者に対し、見舞金を支給し、患者と家族の福祉の増進を図った。 ・対象者 45人
在宅重度心身障害者等デイサービス事業 【社会福祉課】	8,430	在宅重度心身障害者のうち、既存の通所施設等への通所が困難な障害がある人に対し、通所の場を設け、日常生活訓練、機能訓練、養護等を行うことにより、地域生活を援助するとともに、その介護を行う家族の負担を軽減した。（令和2年7月31日廃止、生活介護へ移行） ・延べ利用者 256人
日常生活用具給付等事業 【社会福祉課】	9,659	重度の身体障害者（児）、知的障害者（児）、精神障害者、難病患者等であって当該用具を必要とする方に日常生活や職業生活を容易にするために必要な用具の給付を行った。 ・延べ給付件数 1,232件
地域活動支援センター事業 【社会福祉課】	56,861	通所により、創作的活動、生産活動の機会を提供し、社会との交流促進等の便宜を供与する地域活動支援センター機能を充実し、障害のある人の地域生活支援を図った。 ・延べ通所者 沼田市第一福祉作業所 2,495人 沼田市第二福祉作業所 2,429人 沼田市白沢福祉作業所 1,585人 あおぞら作業所 1,950人

利根沼田地域障害者相談支援事業 【社会福祉課】	14,734	障害のある人、保護者、介護者等からの相談に応じ、情報提供を行い、また、権利擁護のために必要な援助を行った。（テラス沼田6階に設置）														
介護給付事業 【社会福祉課】	607,430	居宅介護、短期入所、共同生活介護、生活介護等により主に在宅の障害のある人の自立した社会生活を援助した。 ・延べ利用者 3,643人														
訓練等給付事業 【社会福祉課】	352,507	共同生活援助、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援等により障害のある人の自立した社会生活を援助した。 ・延べ利用者 2,643人														
障害児給付事業 【社会福祉課】	220,066	障害児福祉サービスとして、児童福祉法にもとづき、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援等をおこない、障害児の支援をおこなった。 ・延べ利用者 1,622人														
福祉医療費 【国保年金課】	348,802	子ども、重度心身障害者、母子、父子家庭等の医療費の自己負担額を助成し、福祉医療対象者の福祉向上を図った。 ・子ども 4,688人 58,024件 ・重度心身障害 1,309人 28,962件 ・母子父子家庭 1,155人 13,952件														
国民年金管理費 【国保年金課】	2,950	第1号被保険者の資格取得や裁定請求など各種届出を適正に処理するとともに、年金制度に関する相談等を行った。 また、国民年金制度の理解を深めるために、広報活動として「広報ぬまた」に掲載を行った。 ○国民年金被保険者数（年度末） <table border="1"> <tr> <td>第1号被保険者数</td> <td>5,437人</td> </tr> <tr> <td>任意加入者数</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td>第3号被保険者数</td> <td>2,198人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,670人</td> </tr> </table> ○国民年金受給者数（年度末） <table border="1"> <tr> <td>拠出年金受給者数</td> <td>16,003人</td> </tr> <tr> <td>無拠出年金受給者数</td> <td>456人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16,459人</td> </tr> </table>	第1号被保険者数	5,437人	任意加入者数	35人	第3号被保険者数	2,198人	計	7,670人	拠出年金受給者数	16,003人	無拠出年金受給者数	456人	計	16,459人
第1号被保険者数	5,437人															
任意加入者数	35人															
第3号被保険者数	2,198人															
計	7,670人															
拠出年金受給者数	16,003人															
無拠出年金受給者数	456人															
計	16,459人															
保健福祉センター維持管理事業 【健康課】	37,665	市民の健康づくりの推進及び市民福祉の向上並びに市民活動を図るため、指定管理者として沼田市社会福祉協議会に業務委託し、安全かつ適切な維持管理に努めた。 ・延べ利用者 15,958人														

	新型コロナウイルス感染症対策事業 (保健福祉センター管理事業) 【健康課】	974	新型コロナウイルス感染症予防のため、保健福祉センターの環境整備を図るために施設改修を実施した。
3	2 児童扶養手当支給事業 【子ども課】	201,684	父母の離婚等により、父又は母と生計を同じくしていない児童を養育しているひとり親家庭等に手当を支給し生活の安定と自立を助け、児童福祉の増進を図った。
	児童手当支給事業 【子ども課】	606,374	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援することを目的に手当の支給を行った。
	民間保育所運営委託事業 【子ども課】	376,045	保育を必要とする児童の民間保育所入所費用を国の公定価格に基づき委託料として支出した。
	民間教育・保育施設給付事業 【子ども課】	525,418	児童が民間教育・保育施設を利用した場合における費用について、国の公定価格に基づき給付を行った。
	地域型保育給付事業 【子ども課】	25,561	児童が地域型保育事業を利用した場合における費用について、国の公定価格に基づき給付を行った。
	民間教育・保育施設補助事業 【子ども課】	21,822	民間教育・保育施設（8施設）に対し、保育の充実を図るため運営費を補助し、児童福祉の向上を図った。 また、地域の児童福祉の充実を図るため、認可外保育施設に対して補助し、児童福祉推進に寄与した。
	教育・保育充実促進事業 【子ども課】	53,785	民間教育・保育施設が行う病児保育、一時預かり保育、地域活動、障害児保育、低年齢児保育、延長保育、保育の質の向上のための研修や食物アレルギー対策、新型コロナウイルス対策に対して助成を行い、地域の実情に応じた教育・保育体制の確立を図った。
	放課後児童健全育成事業 【子ども課】	177,177	昼間保護者のいない家庭等の小学校児童を対象とする学童クラブの運営を社会福祉法人等に委託し、適切な遊びと安全な生活の場を提供することにより、児童の健全な育成を図った。
	ファミリー・サポート・センター事業 【子ども課】	3,660	地域で安心とゆとりを持って子育てができる環境をつくるために、育児の援助を「受たい人」と「手伝う人」が会員となり、子育てを地域で支え合うファミリー・サポート・センターへ委託し援助活動を行った。
ハッピープロジェクト	5,010	啓発動画「ハタチからの参考書」を制作し、市公式	

	事業 【子ども課】		YouTubeに掲載して成人式を迎える若者向けに未来のライフイメージを描きやすくなるような啓発に努めた。 また、新婚世帯に住宅取得費用や住宅賃貸費用及び引越費等費用等の支援を行い、経済的負担を軽減した。 なお、結婚応援イベントについては新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催ができなかった。					
	民間保育所施設整備補助事業 【子ども課】	2,437	老朽化し安全性の低い門扉を改修して、園の防犯面を強化、安全性を高めた。 ・保育所等整備交付金（防犯対策事業）					
3	3 扶助費等給付事業 【社会福祉課】	572,328	生活保護世帯に対し困窮の程度に応じた扶助を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立に向けた支援を行った。 ・生活保護受給者数（令和2年度末現在） 253世帯、293人					
4	1 保健衛生総務管理費 【健康課】	10,098	事務用品等の管理を行うとともに、保健衛生に関わる事業において、健康情報システムの利用及び事務機器等のリース、がん検診の通知や受診シールの作成等、迅速な市民サービスに対応できるよう事務の効率化を図った。 健康づくり事業推進団体である沼田利根医師会と連携し、保健事業の円滑な実施を図った。					
	がん患者ウィッグ等購入費助成事業 【健康課】	130	がん患者等の心理的及び経済的な負担を軽減するとともに、療養生活の質の向上を図り、治療と就労継続等の社会生活の両立を支援することを目的に実施した。					
	利根保健福祉センター管理事業（利根支所） 【健康課】	7,998	保健センター及びデイサービスセンターを併設した利根保健福祉センターを指定管理者として沼田市社会福祉協議会に委託し、施設の管理運営を行い、地域福祉の向上と住民の健康管理を図った。 ・指定管理料 7,977千円 ・建物共済保険料 21千円					
	環境保健行政推進事業 【環境課】	6,975	快適で住みやすい地域づくりを目指し、行政と地域住民が協力し、環境保健事業に取り組み、ごみの減量化とリサイクルに向けた啓発活動を実施した。 また、地域のごみステーション管理や不法投棄の監視、保健衛生事業の援助など幅広い事業において沼田市環境保健協議会と連携し、沼田市全域での活動を実施した。					
	結核健康診断事業 【健康課】	1,991	結核を早期に発見し、集団感染を予防するため、65歳以上を対象に結核健診を実施した。 ・間接撮影実施状況 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>65歳以上</td> <td>16,548人</td> <td>1,999人</td> </tr> </tbody> </table> ※受診者数には、胸部レントゲン検診を肺がん検診にお	区分	対象者数	受診者数	65歳以上	16,548人
区分	対象者数	受診者数						
65歳以上	16,548人	1,999人						

		いて実施している者が含まれる。																					
予防接種事業 【健康課】	115,556	<p>予防接種法に基づき、乳幼児、児童生徒及び高齢者を対象とした予防接種を実施し、感染症のまん延防止を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 接種状況 <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児・児童生徒予防接種 延べ6,049回 高齢者予防接種 インフルエンザ 11,462人 高齢者肺炎球菌 414人 風しん第5期予防接種 抗体検査 642人 予防接種 122人 <p>沼田市が指定する行政措置予防接種の内、該当する任意の予防接種費用の助成により接種を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 接種状況（定期外） <ul style="list-style-type: none"> 成人風しん 53人 高齢者用肺炎球菌 75人 インフルエンザ(重症化予防) 32人 インフルエンザ(コロナ対策) 3,158人 																					
繰越明許費（外書）	10,000																						
狂犬病予防事業 【健康課】	1,131	<p>狂犬病予防法に基づく飼育犬の登録、予防接種を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 登録頭数 2,546頭 注射頭数 1,891頭 																					
新型コロナウイルス感染症対策事業 (疾病予防対策事業) 【健康課】	119,641	<p>新型コロナウイルス感染症まん延防止のため感染症予防対策事業を実施した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の長期化、流行に対応するため、医療従事者の労をねぎらい、その功績に報いるため、お見舞いとして慰労金を給付した。</p>																					
新型コロナウイルスワクチン接種事業 【健康課】	7,437	<p>新型コロナウイルスワクチン接種事業実施のため体制確保整備事業を実施した。</p>																					
乳幼児健康診査事業 【健康課】	5,199	<p>母子保健法に基づき、心身の発達途上にある乳幼児に対し健康診査を実施し、異常の有無を早期に発見し、適切な指導を行うとともに栄養・育児・歯科保健等の保健指導を行い、母子並びに乳幼児の健康保持増進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象児</th> <th>回数</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4か月児</td> <td>12</td> <td>221人</td> </tr> <tr> <td>10か月児</td> <td>12</td> <td>242人</td> </tr> <tr> <td>1歳6か月児</td> <td>10</td> <td>194人</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>11</td> <td>223人</td> </tr> <tr> <td>2歳児（歯科）</td> <td>9</td> <td>170人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>54</td> <td>1,050人</td> </tr> </tbody> </table>	対象児	回数	受診者数	4か月児	12	221人	10か月児	12	242人	1歳6か月児	10	194人	3歳児	11	223人	2歳児（歯科）	9	170人	合計	54	1,050人
対象児	回数	受診者数																					
4か月児	12	221人																					
10か月児	12	242人																					
1歳6か月児	10	194人																					
3歳児	11	223人																					
2歳児（歯科）	9	170人																					
合計	54	1,050人																					
母子保健相談指導事業	26,793	<p>妊娠、出産、育児期における切れ目のない支援を図る</p>																					

【健康課】		<p>ため、子育て世代包括支援センターを開設し、妊婦保健指導、妊婦健康診査受診勧奨、マタニティセミナー、母子訪問指導、育児相談等を実施し、安心して健やかな子どもを産み育てられるよう支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦窓口相談 2 1 1 件 ・マタニティセミナー 6 回 参加人数 6 5 人 (妊婦 5 1 人、夫 1 3 人、その他 1 人) ・妊婦健康診査 支払件数 2, 4 7 6 件 ・妊婦歯科健診 受診者数 7 6 人 ・新生児聴覚検査 支払件数 1 9 3 人 ・産婦健康診査 支払件数 1 3 2 人 ・母子訪問指導 延べ 4 9 8 人 																
不妊治療費助成事業 【健康課】	2, 038	<p>不妊治療を受ける夫婦の経済的な負担を軽減するために不妊治療に要した医療費の一部を助成した。 助成額は、夫婦負担額の2分の1とし、限度額は年度10万円、1年度に1回、通算5回までとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成件数 2 9 件 																
養育医療給付事業 【健康課】	2, 249	<p>身体の発育が未熟な状態で生まれ、入院を必要とする乳児が、医療機関において入院治療を受ける場合に、その治療に要する医療費を公費により負担することで、乳児の健康管理と健全な育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付件数 1 1 件 																
地域保健活動事業 【健康課】	1, 538	<p>住民と行政の協働による健康づくりを推進するため、健康づくり推進協議会の設置や保健推進委員会・食生活改善推進協議会の育成を図り、地域住民に密着した事業実施に努めた。</p>																
がん検診事業 【健康課】	39, 014	<p>死亡率の上位を占めるがん（胃がん・子宮頸がん・乳がん・大腸がん・前立腺がん・肺がん）について、がん検診を実施することにより早期発見、早期治療に努め、市民の健康保持、健康増進の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診状況 <table border="1" data-bbox="735 1491 1326 1760"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん（バリウム）</td> <td>2 9 9 人</td> </tr> <tr> <td>胃がん（内視鏡検診）</td> <td>3 1 4 人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>1, 1 4 2 人</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>9 6 9 人</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>2, 0 9 3 人</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>1, 2 1 1 人</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>1, 3 2 3 人</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	受診者数	胃がん（バリウム）	2 9 9 人	胃がん（内視鏡検診）	3 1 4 人	子宮頸がん	1, 1 4 2 人	乳がん	9 6 9 人	大腸がん	2, 0 9 3 人	前立腺がん	1, 2 1 1 人	肺がん	1, 3 2 3 人
区 分	受診者数																	
胃がん（バリウム）	2 9 9 人																	
胃がん（内視鏡検診）	3 1 4 人																	
子宮頸がん	1, 1 4 2 人																	
乳がん	9 6 9 人																	
大腸がん	2, 0 9 3 人																	
前立腺がん	1, 2 1 1 人																	
肺がん	1, 3 2 3 人																	
スマートウェルネス推進事業 【健康課】	10, 466	<p>生涯にわたり心身ともに健康で元気な市民生活を送れるまちづくり「スマートウェルネス（健幸）ぬまた」の推進のため、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組めるよう、事業実施を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動量計利用者数 1, 6 1 6 人 ・読み取り事業来所者数 延べ 4, 0 6 3 人 																

新型コロナウイルス感染症対策事業 (スマートウェルネス推進事業) 【健康課】	347	読込用アプリの活用により、新型コロナウイルス感染症拡大を予防しながらスマートウェルネス推進事業の促進を行った。
広域火葬場斎場管理運営事業 【環境課】	31,025	利根沼田広域市町村圏振興整備組合で共同処理する広域火葬場斎場の負担金事務を行った。
公害対策管理費 【環境課】	1,337	3地点の騒音調査、4路線の自動車騒音常時監視、水質調査では、市内9河川9か所において溶存酸素量(DO)・大腸菌群数の測定を年1回、全窒素・全燐を年2回行ったほか、10か所において生物化学的酸素要求量(BOD)・浮遊物質(S S)・水素イオン濃度(pH)の毎月測定を実施し、生活環境監視活動を行った。
環境啓発事業 【環境課】	555	第二次沼田市環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画に基づき、「地球温暖化防止ポスター・標語・作文コンクール」の開催や、「ぬまた環境ネット」への委託により協働で事業を実施した。
再生可能エネルギー普及促進事業 【環境課】	5,329	地球温暖化対策の一環として、市内の住宅に再生可能エネルギーを利用するシステム(太陽光発電設備や蓄電池、太陽熱利用設備等)を設置する者に設置費用の一部を助成し、家庭からの温室効果ガス排出抑制に努めた。
自然エネルギー利用推進事業 【環境課】	29,755	指定避難所である白沢中学校に太陽光発電設備及び蓄電池を設置し、CO2の排出削減による環境負荷の低減を図るとともに、災害時における電源確保並びに施設管理費の削減を図った。
次世代自動車充電設備管理事業 【環境課】	1,401	環境にやさしい自動車社会を目指し、次世代自動車(EV・PHV)の普及を推進するために設置した充電インフラの維持管理を行い、利用者の利便性の向上に努めた。
新型コロナウイルス感染症対策事業(環境対策事業) 【環境課】	4,190	コロナ禍における多様な買い物スタイルを提案等するため、オリジナルデザインの風呂敷を作製し、市内の取扱店を通じて販売したほか、風呂敷の結び方ワークショップを開催した。
放射性物質汚染対策事業 【環境課】	2,056	原子力発電所の事故による放射性物質の除染作業に伴う除去土壌の保管場所及び公共施設における空間放射線量を定期的に測定し、測定結果の情報提供に努めたほか、除染実施計画の対象区域内における空間放射線量を測定し、除染効果の確認等を行った。

4	2	塵芥処理事業 【環境課】	87,170	民間委託による収集業務の充実とごみの分別推進を図るため、ルール違反ごみに「×シール」を貼付し、排出者のマナー向上並びに適正な分別を意識付け、ごみの減量化に努めた。ごみステーションに自ら排出することが困難な人には、戸別訪問収集を直営で実施し、住民サービスの向上を図った。なお、死亡動物については、迅速な対応を図るため継続して委託による収集を実施した。
		清掃工場管理運営事業 【環境課】	261,704	沼田市外二箇村清掃施設組合の清掃工場及び利根東部衛生施設組合の尾瀬クリーンセンターの管理運営等に対する負担金事務を行った。
		ごみ減量化対策事業 【環境課】	121,196	資源の分別収集を行い、分別基準適合物などの再商品化を実施することにより、ごみの減量化と資源の有効活用を図るとともに、有価物（資源）の集団回収事業を奨励することにより、さらなるごみの減量化及びリサイクルの推進に努めた。
		最終処分場管理運営事業 【環境課】	26,078	最終処分場水処理施設の維持管理及び水質検査等を実施し、適切な施設の維持管理に努めた。 利根東部衛生施設組合の管理運営等に対する負担金事務を行った。
		不燃ごみ処理事業 【環境課】	41,183	一般廃棄物最終処分場（上川田）の残容量の減少に伴い埋め立てを休止し、搬入される不燃ごみを再分別後、民間施設に処理委託を行い不燃ごみの適正処理と最終処分場の延命化に努めた。
		新型コロナウイルス感染症対策事業（最終処分事業） 【環境課】	494	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、新たな環境を整備し、感染症対策を行った。
		し尿処理事業 【環境課】	13,488	し尿収集業務を円滑に実施するための助成を行うとともに、利根町管内のし尿の処理を沼田市外二箇村清掃施設組合衛生センターに委託し、適正な処理に務めた。
		衛生センター管理運営事業 【環境課】	67,195	沼田市外二箇村清掃施設組合の衛生センターの管理運営等に対する負担金事務を行った。
		合併処理浄化槽設置整備事業 【上下水道課】	12,671	対象区域内の合併処理浄化槽設置者に対し、補助金の交付を行うことで合併処理浄化槽の普及促進を図り、公共用水域等の水質保全と生活環境・公衆衛生の向上に努めた。
5	1	労働管理費	3,851	労働教育委員会と連携して新規学卒就職者研修会の開

		【産業振興課】		催、優良従業員・優良技能者の表彰、労働関係団体や職業訓練校等への補助により、勤労者福祉の充実に努めた。 なお、新規学卒就職者激励会、勤労者ソフトボール大会及び卓球大会については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止された。
		雇用支援対策事業 【産業振興課】	225	女性向けの就職面接会を開催したほか、特定求職者雇用企業奨励金を交付し、地元雇用の促進と安定に努めた。 なお、高校生を対象とした企業ガイダンスについては新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止された。
		子育てを応援する職場づくり支援事業 【産業振興課】	2,020	育児休業等を取得した労働者を雇用する中小企業者に対して奨励金を交付し、女性の活躍推進、男性の育児参加を促進し、安定した雇用の創出を図った。
		勤労青少年体育センター管理費 【産業振興課】	931	勤労青少年体育センターの安全管理に努め、勤労青少年の健康と福祉の増進を図った。
		勤労者生活資金預託事業 【産業振興課】	7,000	中央労働金庫に資金預託を行い、勤労者の生活に必要な資金を融資することにより、勤労者の福祉増進と安定した雇用の創出を図った。
6	1	地域づくり活性化事業 【農林課】	3,285	生活研究グループ、各地区地域農政推進委員会の活動を支援し、農村女性組織の育成や担い手の育成を図り、農業農村地域の活性化を促進した。
		環境保全型農業推進事業 【農林課】	4,737	農業用廃プラスチックの適正な処理を推進するため、農業用廃プラスチック等の処理経費に対して補助を行った。（推進協議会負担金 沼田・白沢・利根地区）
		安心で美味しい！ぬまたの特産品推進事業 【農林課】	3,091	農産物のブランド化、6次産業化を推進するため、沼田市農産物ブランド化及び6次産業化推進協議会の開催ぬまたブランド農産物認証事業、商談会の実施、情報発信等を行った。
		利子補給事業 【農林課】	1,285	農業の持続的発展を図るため、農業近代化資金等制度資金の利子補給を支援した。
		鳥獣対策事業 【農林課】	62,412	鳥獣による農作物への被害を最小限にするため、有害鳥獣捕獲の対策を講じるとともに、専門家による獣害対策の指導を行った。また、獣害防止柵の設置者に対し費用の一部を補助するほか、鳥獣対策協議会及び地区猟友会の鳥獣対策活動に対し補助を行い、併せて野猿動向の把握に努めた。
		鳥獣対策事業（白沢支所） 【農林課】	134	

鳥獣対策事業（利根支所） 【農林課】	3,510	
農地中間管理事業 【農林課】	493	農用地の効率的な利用を促進するため、農地中間管理事業を利用して農用地の集積に協力した借受者に対して協力金を交付し、担い手への農地集積・集約を促進した。
農業人材力強化総合支援事業 【農林課】	4,125	将来の農業を支える人材を確保するため、経営が不安定な就農直後5年間の所得を確保するために交付金を交付し、新規就農者の定着化を図った。
園芸振興事業 【農林課】	10,406	<p>○世界で戦えるこんにゃく総合対策事業 中山間地域畑作の基幹作物であるこんにゃく農家（認定農業者）の規模拡大を支援した。 ・ブームスプレーヤー 2台</p> <p>○野菜王国ぐんま総合対策事業 重点8品目を中心とした野菜振興を図るため、施設や機械の整備、競争力強化対策や新技術の導入などの取組に対し、支援を行った。 ・野菜移植機 1台</p> <p>○産地パワーアップ事業 地域一丸となって収益力強化に計画的に取り組む産地に対し、計画策定経費、計画の実現に必要な農業機械のリース導入やパイプハウスの整備に係る経費等を対象として総合的に支援を行った。 ・クローラスプレーヤー 1式 ・管理機 1台 ・パイプハウス 4棟 ・攪拌機 1台 ・スイコウタンク 1台 ・ラジコン動噴 2台</p> <p>○農業用ハウス強靱化緊急対策事業 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づき、農業用ハウスの災害被害を未然に防止するため農業用ハウス補強の支援を行った。 ・パイプハウス補強（コンクラーチ・中柱） 23棟 ・防風ネット 2式</p>
畜産振興対策事業 【農林課】	3,163	家畜の品質向上と生産の安定、畜産経営の安定を図るため、家畜優良品種の導入、家畜伝染病予防対策等への助成を行った。
農地管理事業 【農林課】	336	農道・農業用水路の維持修繕及び農道の除雪を行い、施設の適正管理を行った。 また、県土地改良事業団体連合会や国土調査推進協議会等への負担金の支出を行った。
農地管理事業（白沢支所） 【農林課】	1,953	
農地管理事業（利根支	520	

所) 【農林課】		
小規模農村整備事業 【農林課】	28,270	<p>地域農業の健全な発展と農村の振興を図るため、農道・用排水路等農業用施設の整備・改修等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 石墨地区 用水路整備 L = 17.5 m ・ 戸神地区 用水路整備 L = 186.0 m ・ 堀廻地区 農作業道整備 L = 104.9 m ・ 屋形原地区 農作業道整備 L = 182.0 m ・ 多那地区 農作業道整備 L = 286.0 m ・ 請負・出来高設計委託 1件
農業基盤整備促進事業 【農林課】	27,588	<p>農業地帯である駒寄追貝原地区への道路は狭く、大型車両の通行が難しいため、本路線を改良工事することにより農業生産性の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農道整備 L = 285.0 m ・ 請負・出来高設計委託 1件 <p>(令和2年度、同地区の事業を完了)</p>
ため池緊急防災減災対策事業 【農林課】	20,439	<p>市内防災重点ため池の耐震性点検・豪雨調査を実施した。 また、ため池ハザードマップを作成し周知を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震性点検・豪雨調査 4箇所 ・ ため池ハザードマップ作成 3箇所
農村整備事業 【農林課】	16,644	<p>農業施設の改修工事等を行い施設の機能維持、農業経営の安定を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事7件、修繕14件、委託6件、 機械賃料3件、原材料支給10件
赤城西麓土地改良区事業 【農林課】	5,180	<p>赤城西麓土地改良区により整備された施設の事業費や管理運営費等に対して負担と補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地改良区経常費・維持管理費補助金 ・ 土地改良区運営維持管理費補助金 ・ 農業基盤整備資金利子補給費補助金 ・ 県営調査費負担金
追貝平土地改良区事業 【農林課】	2,660	<p>追貝平土地改良区の受益者の就農意欲の向上を図るため、追貝平土地改良区の運営費に対し補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地改良区運営費補助金
赤城北ろく土地改良区事業 【農林課】	6,430	<p>赤城北ろく土地改良区の受益者の就農意欲の向上を図るため、赤城北ろく土地改良区の運営費に対し補助し、県営事業等に対して負担を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地改良区運営費補助金 ・ 県営事業費負担金
沼田平土地改良区事業	16,938	<p>沼田平土地改良区の受益者の就農意欲の向上を図るため、</p>

	【農林課】		沼田平土地改良区の県営事業等に対して負担を行った。 ・ 県営事業費負担金
	サラダパークぬまた管理運営事業 【農林課】	8,427	サラダパークぬまたの管理運営を行い、農業農村の活性化と交流の場としての有効活用を図った。
	三沢交流広場管理事業（白沢支所） 【農林課】	5,044	三沢交流広場の草刈等の管理を沼田市シルバー人材センターに委託し、スポーツを通じて市民の健全な心身の発達を図るとともに利用者相互の交流を図った。
	中山間地域等直接支払事業 【農林課】	37,746	中山間地域の農業者等に対して、集落協定や個別協定による農業生産活動を助成することにより、耕作放棄地の発生防止等農地の保全を図った。 ・ 協定 21地区
	多面的機能発揮促進業 【農林課】	61,947	協定を締結した活動組織において農地や農道、水路等農業用施設の適正な保安全管理、農村景観形成向上等を図った。 ・ 活動組織 39組織、面積 田448.6ha 畑931.2ha
6	2 担い手支援事業 【農林課】	23,331	林業従事者の安定確保と地域林業の振興を図るため、林業従事者の退職金や厚生年金の社会保障制度の掛金に対して補助を行った。 また、しいたけ等特用林産物の生産・出荷施設等の近代化を図るために必要な機械・施設等の整備に対し支援を行い生産性の向上を図った。
	森林整備事業 【農林課】	74,519	森林経営管理法に基づく森林整備の手続きを進めた。並行して森林法に基づく林地台帳の更新を行った。また、市内の民有林整備に対する補助を行い、森林の持つ公益的機能の増進を図った。 荒廃した里山・平地林の整備及び管理に対して補助を行い、森林の持つ快適環境形成や土砂災害防止など公益的機能の維持・増進を図った。
	森林整備事業（利根支所） 【農林課】	396	天狗巣病の感染防除のため、罹災した病巣の切除を実施した。また、平川ふれあい広場の樹木管理を行い広場内の美化並びに樹木等の健全な育成を図るとともに、利用者の安全確保に務めた。
	民有林治山事業 【農林課】	3,821	森林の維持造成を通じて崩壊山地の復旧整備や山地に起因する災害から生命・財産を保全し、水資源の涵養、生活環境の保全形成等を図り、安全で住みよいまちづくりの推進を図った。

		林道整備管理事業 【農林課】	7,016	適切な林道整備を実施することにより、林道の安全確保を図った。 ・平原立沢線外9路線林道等施設管理業務委託 ・上野線外8路線林道等施設管理業務委託 外委託6件								
		林道改良事業 【農林課】	11,044	既設林道の改良工事を行い利用者の安全を確保した。 ・林道三峰線落石防護網設置工事 A = 331m ² ・林道青木輪久原線落石防護網設置工事 A = 150m ²								
6	3	水産振興事業 【農林課】	852	市内小学生及び保育園・幼稚園を対象に稚魚の放流などを行い、自然の大切さへの理解、魚に親しむ場の拡大を図った。								
7	1	創業支援事業 【産業振興課】	13,188	市内での起業、第二創業、事業承継等を目指す人を対象に「ぬまた起業塾」の開講及び支援策を講じ、起業・創業支援等による地域経済の活性化を図った。								
		商業振興管理費 【産業振興課】	6,890	沼田商工会議所、沼田中小企業相談所、沼田市東部商工会等の活動に対し助成を行い、商工業の振興を図るとともに、中小企業者の健全経営を支援した。								
		イベント開催事業 【産業振興課】	1,000	市民総参加による本市最大イベントの「沼田まつり」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となったが、郷土芸能の保存のため、山車保有の10か町に維持補修費の助成を行った。なお、地場産業の振興を目的とした「ぬまた市産業展示即売会」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止された。								
		商店街活性化対策補助事業 【産業振興課】	1,455	商店街や商工会議所が行うイベント等への助成により商店街の活性化を図るとともに、街路灯の電気料金の助成を行い、明るく安全な商店街の維持に努めた。								
		海外販路促進事業 【産業振興課】	15,118	本市特産品等の海外に向けた販路開拓を推進するため、ブランディング・コンサルティング事業等を行った。								
		地域おこし協力隊設置事業 【産業振興課】	3,823	本市の地場産業である伝統工芸品（木工製品）の製造技術の習得及び伝承を通じた地域の魅力発信を行う地域おこし協力隊を設置した。								
		新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業 (商業振興事業) 【産業振興課】	295,346	新型コロナウイルス感染症の影響により、売り上げが減少した事業者に対し、事業継続のための支援策を実施した。 ○ 経営支援・販路開拓支援 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営支援助成金</td> <td>28,300千円</td> <td>283事業者</td> </tr> <tr> <td>沼田マルシェオンライン</td> <td>12,822千円</td> <td>123事業者</td> </tr> </tbody> </table> ○ 感染症対策支援	事業名	事業費	備考	経営支援助成金	28,300千円	283事業者	沼田マルシェオンライン	12,822千円
事業名	事業費	備考										
経営支援助成金	28,300千円	283事業者										
沼田マルシェオンライン	12,822千円	123事業者										

事業名	事業費	備考
withコロナチャレンジ支援金	30,050千円	601事業者
○ 飲食店支援		
事業名	事業費	備考
沼田おうち時間プロジェクト	1,612千円	97事業者
飲食店応援事業「みらい飯」	683千円	35事業者
飲食店支援金	20,700千円	207事業者
○ キャッシュレス化推進・消費喚起		
事業名	事業費	備考
地域消費活性化事業(PayPay)	87,621千円	558店舗
電子地域通貨事業(tengoo)	112,067千円	355店舗
地場産業育成事業 【産業振興課】	232	木工業・製材業等団体への補助により、木材産業の振興と木製品の普及に努めた。なお、木工広場等のイベントは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止された。
技術開発促進事業 【産業振興課】	299	中小企業者による新技術・新製品の研究開発費の一部を助成することで、技術の改善、開発意欲の増進、製品の高付加価値化を推進した。
発明くふう展開催事業 【産業振興課】	127	児童・生徒から社会人まで発明くふう作品を幅広く募集し、表彰及び展示により意欲の向上と奨励に努めた。
企業誘致推進事業 【産業振興課】	5,641	新たな産業集積による地域経済の活性化と雇用の拡大を図るため、企業誘致に努めるとともに、立地企業に対し企業誘致推進助成金を交付した。
販路開拓支援事業 【産業振興課】	721	中小企業者が自社製品等の新たな販路を開拓するために行う展示会等への出展に対して、費用の一部を助成することで、新たな取引先の開拓や競争力の向上を推進した。
制度融資保証料補助事業 【産業振興課】	5,185	小口資金をはじめ、資金融資の保証料を補助することにより、利用者の負担軽減を図り、中小企業の健全な育成と経営の安定に努めた。
制度融資代位弁済補填事業 【産業振興課】	5,897	信用保証協会が代位弁済した保証貸付に補填し、中小企業への円滑な資金供給に努めた。
制度融資利子補給事業 【産業振興課】	4,657	借入金の金利負担を軽減し、中小企業の健全な育成と経営の安定に努めた。
制度融資預託事業 【産業振興課】	150,000	金融機関に預託を行うことにより、市制度融資に係る貸付利率の軽減を図り、中小企業の健全な育成と経営の安定に努めた。

観光交流管理費 【観光交流課】	8,643	<p>関連団体等との連携に努めるとともに、観光交流事業等の経常的な管理業務を行った。</p> <p>また、宿泊事業者緊急支援事業として、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための取り組みや安全対策などを行う市内宿泊施設に対し支援を行った。</p>
観光交流管理費（利根支所） 【観光交流課】	7,527	<p>関連団体等との連携に努めるとともに、観光誘客を図るため、効果的な観光宣伝事業を行った。</p>
観光施設維持管理事業（利根支所） 【観光交流課】	36,269	<p>観光施設などの維持管理を行い、観光客の利便性向上に努めるとともに、老朽化等により使用できなくなっていた施設の解体・撤去を行った。</p>
観光会館費（利根支所） 【観光交流課】	2,263	<p>利根観光会館の効率的な維持管理を行い、施設の有効活用に努めた。</p>
しゃくなげの湯・交流施設管理運営事業（利根支所） 【観光交流課】	4,313	<p>南郷温泉しゃくなげの湯及び南部総合交流施設の指定管理者として利根町振興公社に委託し、施設の運営を行い、観光振興と地域産業の活性化に努めた。また、必要な修繕を行った。</p>
曲屋管理運営事業（利根支所） 【観光交流課】	8,573	<p>田園空間整備事業により整備した南郷の曲屋を指定管理者として利根町振興公社に委託し、施設の運営を行い、観光振興と地域産業の活性化に努めた。</p> <p>・入館人数 3,481人</p>
新型コロナウイルス感染症対策事業（観光交流事業） 【観光交流課】	14,640	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市有施設の整備や観光事業者への支援を行った。</p> <p>①キャッシュレス化導入 望郷の湯、及びしゃくなげの湯（農産物直売所を含む）においてキャッシュレス決済を導入した。</p> <p>②非接触型顔認証体温測定装置導入 望郷の湯（農産物直売所を含む）、しゃくなげの湯（農産物直売所を含む）及び利根観光会館に、非接触型顔認証体温測定装置を導入した。</p> <p>③貸切バス事業者支援金 市内の貸切バス事業者に対し、支援金を支給した。</p>
観光宣伝事業 【観光交流課】	35,007	<p>本市への更なる観光誘客を図るため、効果的な観光宣伝事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的な広告宣伝、SNS等を活用した情報発信 ・県、広域圏との連携キャンペーンの実施 ・観光パンフレット等の作成 ・観光案内表示板等の整備 ・各観光団体等への補助 ・横浜商科大学との連携事業実施 ・日本旅行写真家協会との連携事業実施

		・沼田市観光基本計画の進捗状況の検証
新型コロナウイルス感染症対策事業（観光宣伝事業） 【観光交流課】	58,448	新型コロナウイルスの影響により減少した観光客の誘客促進及び消費喚起を図るため、次の事業をおこなった。 ①プレミアムクーポン観光誘客業務 GoToトラベル事業と連携し、市内宿泊施設に泊まった人を対象に、市内店舗等で利用できるプレミアムクーポン券を発行した。 ②周遊バス誘致事業 市内への貸切バスツアーを実施する旅行会社に対し、助成をおこなった。 ③映像コンテンツ作成事業 市内の観光資源（名所）や歴史素材等を紹介した映像コンテンツ（DVD）を作成した。
玉原高原内諸施設維持管理事業 【観光交流課】	8,975	玉原高原内諸施設の適切な維持管理を行うことにより、観光客の利便性の向上に努めた。
玉原小水道施設維持管理事業 【観光交流課】	4,306	玉原高原内の給水に万全を期するため、小水道施設の維持管理を行った。
都市間交流推進事業 【観光交流課】	1,316	本市の魅力や可能性を再発見、再認識し、都市部への情報発信を行うとともに交流事業を推進することにより、交流人口の増加、移住・二地域居住の促進を図りつつ、地域経済の活性化を図った。 ・交流居住促進協議会全体会の開催 ・田舎体験ツアー（4回企画したが新型コロナウイルスの影響により中止） ・交流事業の展開（新宿区のオンラインイベントへ参加）
道の駅管理運営事業 【観光交流課】	14,451	道の駅白沢の清掃及び植栽管理業務を白沢振興公社に委託するなど、観光振興と利用者サービスの向上に努めた。
望郷の湯・展示即売施設管理運営事業 【観光交流課】	30,008	指定管理者として白沢振興公社を指定し、観光振興と地域産業の活性化に努めた。また、施設維持管理に関して、必要な修繕を行った。
移住促進対策事業 【観光交流課】	1,741	移住・定住、二地域居住の促進のため、県などが主催する移住相談会への参加、さらに、移住促進通勤費補助金、移住促進トライアルハウスを整備した。 ・移住相談会：75回（オンライン） ・移住促進通勤費補助金 令和2年度利用者数：2名 ・移住促進トライアルハウス～ぬまた暮らしの家～ 令和2年度利用者数：12組28名（新型コロナウイルスにより6ヶ月間利用停止）

		地域おこし協力隊設置事業 【観光交流課】	3,519	首都圏からの観光客、また、インバウンドを誘致することで、本来非観光地である地域の活性化に取り組むため、外部の視点を持つ地域おこし協力隊を配置し、活性化事業の推進を図った。
		新型コロナウイルス感染症対策事業(移住促進対策事業) 【観光交流課】	487	新型コロナウイルス対策として、オンラインによる移住相談が可能な環境を整備した。
8	1	建築指導費 【建築住宅課】	12,692	適確な建築確認事務等を遂行するため、指定道路台帳システム及び建築確認システムを活用し、地域性を勘案した安全・安心なまちづくりの推進に努めた。また、狭あい道路拡幅のため、測量委託及び寄付対象者に報奨金を支給し災害に強いまちづくりと良好な住環境形成の促進に努めた。
		住宅・建築物耐震改修等事業 【建築住宅課】	8,704	過去の計画を検証し、改めて第3期沼田市耐震改修促進計画を策定した。 木造住宅に対して耐震診断者派遣を行い、災害に強いまちづくりの推進と地震に対する安全性の啓発に努めた。空き家解体補助を行い、地域の防災・景観・環境の保全を図った。
8	2	道路橋りょう管理費 【建設課】	19,702	市道全域の機能保持を図り、道路利用者に対する安全性の向上に努めた。
		道路台帳補正事業 【建設課】	3,430	新設や改良及び寄附などによる道路を台帳に反映させ活用を図った。
		道路維持事業 【建設課】	40,743	道水路の維持管理、修繕及び清掃等を直営及び委託等により実施し、道路環境の安全性・利便性の向上を図った。
		道路維持事業(白沢支所) 【建設課】	5,239	市道等の維持修繕等を実施し、施設の適正管理に努めた。
		道路維持事業(利根支所) 【建設課】	14,212	市道T0220号線ほか維持修繕等を実施し、道路整備に努めた。
		道路補修事業 【建設課】	79,365	市道小坂原上ノ原本線外道路補修工事等を実施し、道路の安全性・利便性の向上を図った。
		繰越明許費(外書)	12,089	

道路施設点検事業 【建設課】	23,573	広瀬橋ほか53橋と大庭隧道の法定点検を実施し、施設の適正管理を行った。
道路除雪事業 【建設課】	57,888	冬期の道路除雪を実施することにより、生活道路の安全確保に努めた。
道路除雪事業（白沢支所） 【建設課】	16,524	冬期の道路除雪を実施することにより、生活道路の安全確保に努めた。
道路除雪事業（利根支所） 【建設課】	63,041	冬期の道路除雪を実施することにより、生活道路の安全確保に努めた。
消雪施設維持管理事業 【建設課】	31,641	融雪装置の適正な維持管理を行い、生活道路の安全確保に努めた。
繰越明許費（外書）	19,410	
消雪施設維持管理事業（利根支所） 【建設課】	24,063	融雪装置の適正な維持管理を行い、生活道路の安全確保に努めた。
防護柵・標識等設置事業 【建設課】	5,599	防護柵設置工事を実施し、道路の通行・利用の安全確保に努めた。
市道T106号線道路改良事業 【建設課】	15,400	市道T106号線の建物移転補償契約を締結し、基幹道路の改良整備に努めた。
繰越明許費（外書）	37,491	
市道万部鍛冶屋2号線外道路改良事業 【建設課】		市道万部3号線道路改良工事（その2）を実施し、基幹道路の改良整備に努めた。
繰越明許費（外書）	14,586	
橋りょう補修事業 【建設課】	20,564	道路施設長寿化計画の策定および更新業務等を実施した。

		繰越明許費（外書）	91,109		
8	3	河川管理費 【建設課】	1,748	河川修繕、維持管理委託等を実施し、適切な河川管理に努めた。	
		河川管理費（利根支所） 【建設課】	1,122	河川修繕、維持管理委託等を実施し、適切な河川管理に努めた。	
8	4	都市計画事業の施行に伴う移転等資金の利子補給事業 【都市計画課】	39	都市計画事業の施行に伴い移転等が必要となり、金融機関からその資金の融資を受けた者に対し、市が利子補給を行うことにより、各種都市計画事業の円滑な促進を図った。	
		3・3・1環状線（栄町工区）事業 【都市計画課】	148,886	事業認可区間延長1337mのうち、主要地方道沼田大間々線交差点を中心とした区域を重点整備区間として同交差点西側の事業用地取得、物件移転その他補償、それに伴う支障物件等調査算定及び土地評価業務を実施した。また、併せて、繰越事業にて、同交差点東側の事業用地取得、物件移転その他補償、それに伴う支障物件等調査算定を実施し事業の進捗を図った。	
		繰越明許費（外書）	59,981		
		市道国立病院下原線交差点改良事業 【都市計画課】		繰越事業にて道路改良工事を完成し、交通渋滞の緩和や道路利用者の安全を確保した。	
			繰越明許費（外書）	20,405	
		公園管理費 【都市計画課】	83,134	16都市公園・12緑地等の清掃・除草及び樹木管理、施設の日常管理を適正に行い、利用者に憩いと安らぎの場を提供した。	
		都市公園整備事業 【都市計画課】	13,937	都市公園施設長寿命化計画に基づき老朽施設の更新を実施した。併せて、公園照明灯のLED化による電気料やCO2排出量の削減を図った。	
		都市緑化推進事業 【都市計画課】	1,177	緑豊かな住みよい生活環境を創出するため、市民自らが行う緑化推進事業19件に補助金を交付した。	
	中心市街地街なか再生関連推進事業 【都市計画課】	929	中心市街地活性化の会及び商店街等が実施するイベントへの支援、観光協会と連携の上、地域資源を活用した体験型／回遊型イベントを実施し、中心市街地の活性化を図った。		
	中心市街地空き店舗活用事業 【都市計画課】	287	沼田商工会議所と連携の上、中心市街地の空き店舗を活用し、本町通りの活性化と起業支援を行った。 ・活用店舗 3件（2店舗営業＋トライアル店舗）		

		中心市街地土地区画整理事業 【都市計画課】	46,547	2街区及び3街区に係る建物移転補償等、4街区の西側の仮換地指定を行うとともに、建物移転に伴う周辺環境整備として区画整理工事等を行った。また、国道120号電線共同溝引込管等設備工事を行った。
		繰越明許費（外書）	164,863	
8	5	市営住宅管理費 【建築住宅課】	22,849	住宅に困窮している市民に対して、健康で文化的な生活を営むに足る住宅を、低廉な家賃で供給するため、適正な維持管理に努めた。 また、十三割団地において、有効活用として将来の分譲を目的とした市道の整備を実施した。
		市営住宅長寿命化改善事業 【建築住宅課】	332,549	沼田市市営住宅等長寿命化計画に基づき、東下原団地B棟の改修工事を実施し、C棟の改修工事を行うため、C棟の改修工事実施設計委託し、B棟入居者へ移転に必要な費用を補償した。 また、老朽化した十三割団地、上原団地、南明団地の解体を実施した。
9	1	団員貸与品整備事業 【地域安全課】	1,359	消防団員の活動服、長靴、編上靴、革手袋等の更新を行い、団員の安全確保と士気の高揚を図った。
		消防団装備整備事業 【地域安全課】	2,403	◎団装備用備品 消防用ホース、消防水のう等の団装備用備品の更新を行い、消防団活動の充実を図った。
		消防施設整備事業 【地域安全課】	8,468	消火栓1基を新設した他、防火水槽、消火栓及び詰所の修繕の実施、消火栓用ホース・格納箱、標識看板の購入をし、初期消火体制の強化及び消防団員の負担軽減と安全確保を図った。
		消防団機械器具置場等整備事業 【地域安全課】	23,056	老朽化した消防団機械器具置場について、計画的に更新を進めた。 ・新築工事 第4分団第4部機械器具置場（善桂寺町） ・設計業務委託 第4分団第2部機械器具置場（井土上町）
		消防車両整備事業 【地域安全課】	15,480	老朽化した消防車両の更新を行い、団員の安全確保と士気高揚を図ると共に、消防団活動の充実を図った。 交通事故の抑制や事故対応のために、ドライブレコーダーを全車に搭載した。 ・小型動力ポンプ付積載車（1台更新） 第2分団第3部 ・ドライブレコーダーを消防車両に搭載 38台

<p>防災管理事業 【地域安全課】</p>	<p>11,737</p>	<p>沼田市地域防災計画に基づく防災備蓄物資を整備すると共に、防災行政無線・全国瞬時警報システム（J-A L E R T）の運用及び維持管理、緊急告知FMラジオの運用を行った。</p> <p>沼田市防災会議を開催し、沼田市地域防災計画の推進について確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線保守点検委託料 5, 176千円 ・J-A L E R T機器保守点検委託料 1, 276千円 ・緊急告知FMラジオ放送料 2, 455千円 						
<p>防災システム整備事業 【地域安全課】</p>	<p>13,200</p>	<p>防災情報の伝達手段として、市民に貸与し活用してもらうことによる減災を目的として、緊急告知FMラジオの購入を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急告知FMラジオ 1, 500台 						
<p>繰越明許費（外書）</p>	<p>29,150</p>	<p>白沢町の防災行政無線屋外拡声支局機器の購入を行い、アナログ方式からデジタル方式への更新を行い、電波法の改正に対応した整備を行った。</p> <p>防災行政無線（デジタル同報系）29, 150千円</p>						
<p>ひとを守る・まちを守る 防災ぬまた推進事業 【地域安全課】</p>	<p>11,981</p>	<p>安全安心なまちづくりのため、防災専門官の任用による自主防災組織の育成強化及び防災講座の実施など防災施策の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織設立 88組織（96.7%） ・防災講座 8講座 <p>◎コミュニティ助成事業 （一財）自治総合センターからの助成を受け、町に対する事業助成を行いコミュニティ活動の推進を図った。</p> <p>（一財）自治総合センターコミュニティ助成金 地域防災組織育成事業</p> <table border="1" data-bbox="699 1323 1394 1391"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東倉内町自主防災部会</td> <td>1, 402千円</td> <td>1, 400千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎防災マップ改訂版作成業務 沼田市地域防災計画及び大災害の教訓を踏まえ、複合的な災害を意識し、防災意識の啓発推進を円滑に行うために防災マップ改訂版を作成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災マップ改訂版 25, 000冊 6, 050千円 <p>◎地域防災力の向上を目的に、発電機を購入し自主防災会に無償貸与を行った。また、携帯電話用充電器を購入し、配布を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発電機 10台 1, 485千円 携帯電話用充電器 50台 346千円 	事業主体	事業費	補助金	東倉内町自主防災部会	1, 402千円	1, 400千円
事業主体	事業費	補助金						
東倉内町自主防災部会	1, 402千円	1, 400千円						
<p>新型コロナウイルス感染症対策事業（防災管理費） 【地域安全課】</p>	<p>8,893</p>	<p>災害時の避難所における新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク・アルコールジェル、簡易避難用テント等の物品と発電機、照明等の備品を購入した。</p> <p>また、行政情報発信の多重化を図るため、群馬テレビのデータ放送事業を行った。</p>						

10	1	コンピュータ管理事業 【教育総務課】	158,486	国が進めるGIGAスクール構想に基づき、ネットワークの高速化を図るとともに、児童生徒1人に1台学習者用コンピュータを整備した。
		繰越明許費（外書）	104,401	
	外国語指導助手設置事業 【学校教育課】	49,872	市内小中学校の児童生徒が外国人指導助手とふれあうことで外国を身近に感じ、英語や海外に興味を持ち、英語を学ぶ意欲を高めるため、外国人10人を任用し、英語担当教諭や担任と連携しながら英語教育の向上を図った。	
10	2	教育振興管理費 【学校教育課】	19,795	児童及び教職員の健康管理並びに小学校長会の諸活動に対する助成等を行った。また、経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対し、必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。 ・小学校（認定数）要保護 2人、準要保護 112人（うち新入学用品費入学前支給 10人） ・支給額 6,797千円（うち新入学用品費入学前支給 511千円）
10	3	教育振興管理費 【学校教育課】	13,262	生徒及び教職員の健康管理並びに中学校長会の諸活動に対する助成等を行った。また、経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対し、必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。 ・中学校（認定数）要保護 4人、準要保護 73人（うち新入学用品費入学前支給 13人） ・支給額 6,649千円（うち新入学用品費入学前支給 780千円）
10	6	生涯学習推進体制活性化事業 【生涯学習課】	1,253	生涯学習推進協議会、家庭教育カウンセリング講座を開催するとともに、小中学校PTA連合会をはじめとした各種団体等へ補助金を交付した。
		生涯学習推進事業 【生涯学習課】	100,070	郷土ゆかりの芸術家を広く市民に周知することで、その業績を後世に伝えるとともに、本市の芸術文化の振興と発展を目的として「蘇るアーティスト事業」を実施した。 ・展覧会入場者数 408人
		花いっぱい運動推進事業 【生涯学習課】	1,597	地域美化活動として、花いっぱい運動を推進した。白沢地区では、花いっぱい推進運動協議会に委託し、12,445本、利根地区では、利根町花いっぱい実行委員会に委託し、7,800本の花苗の植栽・管理を行った。
		人権教育推進事業 【生涯学習課】	15	生涯学習の一環として、重要である人権教育の推進を市民文化大学の講座を通じて図った。

市民文化活動推進事業 【生涯学習課】	4,487	<p>沼田市文化協会をはじめとした各種団体等へ補助金を交付し、芸術文化の振興を図った。 童謡作詞家である林柳波の業績を永く顕彰するため、「柳波賞事業」を実施し、童謡詩の作品募集を行った。</p> <p style="text-align: right;">(単位：点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>一般の部</th> <th>小中学生の部</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募数</td> <td>436</td> <td>769</td> <td>1,205</td> </tr> </tbody> </table>		一般の部	小中学生の部	合計	応募数	436	769	1,205
	一般の部	小中学生の部	合計							
応募数	436	769	1,205							
中央公民館費 【生涯学習課】	15,823	<p>教室・学級等の実施、利用団体の育成、施設の維持管理等、生涯学習を推進する事業を実施した。 中央公民館利用者数 17,122人 教室・学級受講者数 189人</p>								
新型コロナウイルス感染症対策事業（中央公民館事業） 【生涯学習課】	302	<p>新型コロナウイルス感染症対策として非接触型検温器1台を中央公民館に設置し感染拡大防止を図った。</p>								
図書館施設整備事業 【生涯学習課】	48,679	<p>図書館の老朽化した設備を改善するため、平成30年度に実施したESCO事業に係るサービス料を支出した。債務負担行為10年中の2年目。 ・エスコサービス料 22,787千円 運行開始から26年が経過した移動図書館車を、車椅子用リフトを備えたバリアフリー対応車両として更新した。 ・備品購入費 21,922千円</p>								
新型コロナウイルス感染症対策事業（図書館管理事業） 【生涯学習課】	2,455	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、図書消毒機1台、非接触型検温器2台を設置するなど環境整備を行い感染拡大防止を図った。</p>								
図書資料購入事業 【生涯学習課】	16,713	<p>一般図書、児童図書及び尾瀬・森林関係資料を購入し、図書資料の整備充実を図った。 ・一般図書 5,140冊 ・児童図書 2,495冊 ・尾瀬・森林関係資料 8冊 ・合計 7,643冊</p>								
視聴覚（AV）資料購入事業 【生涯学習課】	1,130	<p>DVD、CDを購入し、視聴覚資料の整備充実を図った。 ・DVD 47点 ・CD 79点 ・合計 126点</p>								
文化財保護管理費 【文化財保護課】	4,188	<p>市内の指定文化財全般の管理等を実施する事業で、市管理施設の修繕、国・県指定天然記念物等の管理や保護事業を行い、文化財の適正な保存を図った。</p>								

旧沼田教会記念会堂保存整備事業 【文化財保護課】		国登録有形文化財である旧日本基督教団沼田教会記念会堂を西倉内町から上之町への解体移築工事を実施した。										
繰越明許費（外書）	65,263											
旧久米邸洋館保存整備事業 【文化財保護課】	17,570	沼田市名誉市民である久米民之助が東京都渋谷区に建てた邸宅の一部である洋館を上之町に移築するため、解体前及び解体調査並びに解体工事を実施し、建築部材の搬入を行った。										
旧生方家住宅等管理事業 【文化財保護課】	6,052	国指定重要文化財である旧生方家住宅を公開するとともに、隣接する生方記念資料館において、生方家が収集した資料を展示することにより、文化財の保護と活用を図った。 観覧者数 (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>周遊券</th> <th>減免等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,663</td> <td>122</td> <td>192</td> <td>818</td> <td>2,795</td> </tr> </tbody> </table>	個人	団体	周遊券	減免等	計	1,663	122	192	818	2,795
個人	団体	周遊券	減免等	計								
1,663	122	192	818	2,795								
生方記念文庫管理事業 【文化財保護課】	11,419	沼田市名誉市民の生方たつゑの文学館として、たつゑの短歌関係品の常設展示や企画展を開催し、市民の文化の向上を図るとともに、たつゑの功績を発信した。 観覧者数 (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>周遊券</th> <th>減免等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>470</td> <td>38</td> <td>291</td> <td>172</td> <td>971</td> </tr> </tbody> </table>	個人	団体	周遊券	減免等	計	470	38	291	172	971
個人	団体	周遊券	減免等	計								
470	38	291	172	971								
歴史資料館管理事業 【文化財保護課】	8,873	「天空の城下町 沼田の歴史をたどる」をテーマに、常設展示を行い、企画展、特別展、ロビー展、古文書講座等を開催するとともに、郷土の歴史資料を収集、整理、保管することで、特色ある地域文化の継承保存及び活用を図った。 観覧者数 (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>周遊券</th> <th>減免等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,513</td> <td>206</td> <td>141</td> <td>1,452</td> <td>4,312</td> </tr> </tbody> </table>	個人	団体	周遊券	減免等	計	2,513	206	141	1,452	4,312
個人	団体	周遊券	減免等	計								
2,513	206	141	1,452	4,312								
旧土岐家住宅洋館管理事業 【文化財保護課】	1,151	国登録有形文化財である旧土岐家住宅洋館を公開するとともに、大正時代の洋風住宅のため、観光行事等の会場として、文化財の保護と活用を図った。 観覧者数 (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>周遊券</th> <th>減免等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>618</td> <td>108</td> <td>299</td> <td>1,340</td> <td>2,365</td> </tr> </tbody> </table>	個人	団体	周遊券	減免等	計	618	108	299	1,340	2,365
個人	団体	周遊券	減免等	計								
618	108	299	1,340	2,365								
沼田城遺跡発掘調査事業	26,712	沼田公園長期整備構想を推進するため、専門家による調査・保存整備委員会専門部会を開催し、指導助言を受										

			【文化財保護課】		け、本丸内の部分的な発掘調査、地形測量、地中レーダー探査を実施した。また、調査成果パンフレットを作成し、市民に周知を図った。																
		431	青少年社会参加活動推進事業 【生涯学習課】		様々な青少年健全育成事業を実施することにより、子どもたちの積極性や協調性を養うとともに、青少年関係団体の活動を援助・指導等することにより、青少年の健全育成を推進した。																
		4,691	青少年健全育成推進事業 【生涯学習課】		令和3年1月10日（日）、利根沼田文化会館において、364人の参加を得て式典等を挙行し、新成人の前途を祝福した。 <table border="1" data-bbox="734 649 1396 795"> <thead> <tr> <th></th> <th>該当者</th> <th>出席率</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>257人</td> <td>73.15%</td> <td>188人</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>236人</td> <td>74.58%</td> <td>176人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>493人</td> <td>73.83%</td> <td>364人</td> </tr> </tbody> </table> 地域と学校が連携・協働しながら、地域全体で未来を担う子どもの成長を支えるため、地域住民の参画をコーディネートするなどの教育支援活動を推進した。 また、次世代を担う人材を育成するため、地域の人々の協力を得て、児童が勉強やスポーツ、文化活動など、多様な体験や交流を行う放課後対策を推進した。		該当者	出席率	参加者	男	257人	73.15%	188人	女	236人	74.58%	176人	計	493人	73.83%	364人
	該当者	出席率	参加者																		
男	257人	73.15%	188人																		
女	236人	74.58%	176人																		
計	493人	73.83%	364人																		
		302	新型コロナウイルス感染症対策事業（青少年対策事業） 【生涯学習課】		新型コロナウイルス感染症対策として非接触型検温器を1台購入し感染拡大防止を図った。																
10	7	17,678	保健体育総務管理事業 【スポーツ振興課】		新型コロナウイルス感染症により、体育施設の使用の中止、各種教室・大会の中止が余儀なくされた中で、申請様式の見直しなど利便性の向上を図り、スポーツ振興、適正な施設の管理に努めた。																
		37,796	利南運動公園管理事業 【スポーツ振興課】		新型コロナウイルス感染症により、有料公園施設（野球場及びテニスコート）の一部を使用制限する中で、ジョギング・ウォーキングコースや芝生多目的広場など公園全体の適正管理に努め、市民の体力向上、スポーツ振興を図った。																
		294,440	武道場整備事業 【スポーツ振興課】		沼田公園長期整備構想に基づき、沼田公園内の沼田武道場及び沼田小学校講堂記念体育館の代替施設として、令和3年7月までの2か年の工期の1年目として、(仮称)沼田市武道場の建設を行った。																
		2,815	繰越明許費（外書）																		
			給食センター整備事業 【教育総務課】		沼田給食センターと白沢・利根調理場を統合し、HACCPに基づく考え方を取り入れた衛生管理に基づく新学校給食センターを整備した。 センターで前日に精米した利根沼田産コシヒカリを当																

			<p>日炊飯し、二重断熱食缶により温かいまま配送できる体制を整え、2学期の始業日である8月25日から稼働した。</p> <p>・施設概要</p> <table border="1"> <tr> <td>名 称</td> <td>学校給食センター</td> <td>倉庫</td> </tr> <tr> <td>構 造</td> <td>鉄骨造2階建</td> <td>木造平屋建</td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>2,835.04㎡</td> <td>25.92㎡</td> </tr> <tr> <td>敷地面積</td> <td colspan="2">9,710.69㎡</td> </tr> <tr> <td>対応食数</td> <td colspan="2">4,000食/日</td> </tr> <tr> <td>炊飯方式</td> <td colspan="2">連続蒸気炊飯システム</td> </tr> </table>	名 称	学校給食センター	倉庫	構 造	鉄骨造2階建	木造平屋建	延床面積	2,835.04㎡	25.92㎡	敷地面積	9,710.69㎡		対応食数	4,000食/日		炊飯方式	連続蒸気炊飯システム	
名 称	学校給食センター	倉庫																			
構 造	鉄骨造2階建	木造平屋建																			
延床面積	2,835.04㎡	25.92㎡																			
敷地面積	9,710.69㎡																				
対応食数	4,000食/日																				
炊飯方式	連続蒸気炊飯システム																				
	繰越明許費(外書)	1,372,605																			
国民健康保険特別会計	賦課徴税费 【国保年金課】	4,476	国保税の適正な賦課徴収のため、電算委託等を行い業務の効率化を図るとともに、広報チラシを作成し納税意識の向上に努めた。																		
	保険給付費 【国保年金課】	3,729,515	<p>国保被保険者の医療費のうち、一般7割、未就学児8割、70歳代前半8割(現役並所得者は7割)を国保より負担した。また、自己負担限度額を超えた額の高額療養費、出産育児一時金及び葬祭費の給付を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国保加入世帯数 7,439世帯 ・国保被保険者数 12,140人 																		
	国民健康保険事業費納付金 【国保年金課】	1,687,916	平成30年度から群馬県が国保財政の運営主体になったことに伴い、県全体の医療給付費等の経費を按分した国保事業費納付金を納付し、医療保険制度の安定を図った。																		
	人間ドック検診事業 【国保年金課】	19,363	<p>疾病の早期発見、早期治療により被保険者の健康保持を図るため、人間ドックの検診費を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成受診者数 1,158人 ・指定医療機関 17機関 																		
	特定健康診査等事業費 【国保年金課】	31,550	<p>国保被保険者の特定健診を実施し、健診結果により必要な保健指導を実施し、生活習慣病の予防を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診 受診者数 3,200人 受診率 33.77% ・特定保健指導 実施者数 55人 																		
後期高齢者医療特別会計	後期高齢者医療広域連合納付金 【国保年金課】	640,447	<p>群馬県後期高齢者医療広域連合が運営主体となり、市町村は、窓口事務及び保険料の徴収事務を行い、特別会計より公費負担分及び徴収した保険料を納付し、適正な運用を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者被保険者数 8,447人 ・療養給付 183,254件 ・費用額 8,122,626千円 ・高額療養費 7,032件 ・葬祭費 505件 																		

介護保険特別会計	認定調査事業 【介護高齢課】	18,101	訪問調査員を7人雇用の上、訪問調査を実施し、適正かつ公平な要介護・要支援認定に努めた。
	保険給付費 【介護高齢課】	5,406,608	介護保険法に基づき、要介護・要支援状態にある被保険者が利用する介護サービスに対し、必要な保険給付を行うことによって、保健医療の向上及び福祉の増進に努めた。
	介護予防・生活支援サービス事業 【介護高齢課】	121,124	要支援及び事業対象者に対する事業として、訪問や通所により、要介護状態となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止を目的としてサービスを提供した。
	介護予防ケアマネジメント事業 【介護高齢課】	6,799	要支援及び事業対象者が介護予防・日常生活支援総合事業サービスを利用するため、介護予防ケアマネジメントを行い、サービス提供が確保されるよう連絡調整等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるよう支援に努めた。 ・介護予防ケアマネジメントの作成数 2,181件
	健康教育事業 【健康課】	1,964	すべての第1号被保険者を対象に、運動機能、口腔、栄養及び認知症予防等の複合的な介護予防教室や健康相談を実施し、介護予防に関する知識の普及・啓発や地域における自主的な介護予防に資する活動の育成・支援を行った。 ・健康教育 参加延人数 1,291人 ・健康相談 参加延人数 0人
	「食」の自立支援事業 【介護高齢課】	3,398	食事の準備が困難なひとり暮らし高齢者に昼食の弁当を届け、併せて配達時に安否確認を行った。 ・利用者数 111人、配食数 5,589食
	生活支援体制整備事業 【介護高齢課】	4,671	「お互いさまのまちづくり」として、高齢者ができる限り住み慣れた地域で自分らしい生活を送ることができるよう、住民主体の協議体と生活支援コーディネーターが中学校区単位で勉強会を開催し、地域課題に取り組んでいる。
	認知症地域支援推進員事業 【介護高齢課】	2,452	認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続するため、認知症地域支援推進員を配置し、認知症の高齢者や家族への支援を行い、医療、介護及び生活支援等のサービスにつなげた。また、認知症への理解を深めるため地域住民への普及啓発と認知症にやさしい地域づくりネットワークの周知普及活動を実施した。
	認知症初期集中支援推進事業 【介護高齢課】	2,500	認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続するため、認知症の人や家族に早期に関わる認知症初期集中支援チームを設置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的に、群馬県認知症疾患

			医療センター内田病院に委託し実施した。 ・依頼件数 6件 ・訪問延べ件数 25件 ・電話相談件数 173件												
簡易水道事業特別会計	簡易水道整備事業 【上下水道課】	37,446	利根北部簡易水道平川地区配水管布設替工事のほか、12件の工事及び業務委託を実施し、水道水の安定供給を図った。												
電気事業特別会計	太陽光発電施設管理事業 【環境課】	3,116	再生可能エネルギーを活用した環境負荷の低減と市有地の有効利用を目的に整備した太陽光発電所の適切な維持管理に努め、安定した発電及び売電を行った。 売電実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>電力量 (kWh)</th> <th>金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐山太陽光発電所</td> <td>330,446</td> <td>13,085,656</td> </tr> <tr> <td>多那太陽光発電所</td> <td>174,944</td> <td>6,924,778</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>505,390</td> <td>20,010,434</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	電力量 (kWh)	金額 (円)	佐山太陽光発電所	330,446	13,085,656	多那太陽光発電所	174,944	6,924,778	合計	505,390	20,010,434
	施設名	電力量 (kWh)	金額 (円)												
	佐山太陽光発電所	330,446	13,085,656												
多那太陽光発電所	174,944	6,924,778													
合計	505,390	20,010,434													
小水力発電施設整備事業 【環境課】	328,880	利根町平川地内沔川より取水する追貝平土地改良区の農業用水施設を利用した小水力発電所を建設するため、設計・施工一括発注方式による工事を開始した。													
小水力発電導入事業 【環境課】		利根町平川地内沔川における小水力発電導入について、用地測量を実施した。													
繰越明許費(外書)	5,522														

令和2年度沼田市定額基金運用状況報告書

地方自治法第241条第5項の規定により、本市の令和2年度における定額基金の運用状況を報告いたします。

*沼田市土地開発基金

*沼田市奨学資金貸付基金

令和3年8月31日

沼田市議会議長 久保健二様

沼田市長 横山公一

令和 2 年 度 沼 田 市 土 地 開 発 基 金 運 用 状 況

第 1 表 総括

(単位：円)

基 金 の 額			運 用 額				
前年度末 現在額	本年度中 増減額	本年度末 現在額	区 分	前年度末 現在額	本年度の増	本年度の減	本年度末 現在額
319,924,138	0	319,924,138	現金	73,785,383			73,785,383
			土地等	246,138,755			246,138,755

第 2 表 土地等現在高明細

(単位：円)

件 名	金 額
市道側道善桂寺岡谷南線道路改良工事に伴う用地購入費及び支障物件補償費	18,037,345
升形小学校教材園取得事業に伴う用地購入費	14,190,000
市道西中南通り線道路整備事業に伴う用地購入費	13,212,147
沼田市都市計画道路 3・5・2 号駅前通り線（駅前広場）事業に伴う用地購入費及び支障物件補償費	101,542,311
市道上原中央線道路整備事業に伴う用地購入費	4,434,996
市道新町沼須線道路改良工事に伴う用地購入費	1,346,436
白沢学童クラブ事業に伴う用地購入費	26,208,000
白沢村地域特産物展示販売施設駐車場事業に伴う用地購入費	52,500,000
赤城西麓土地改良事業関係土地処理事業に伴う用地購入費	14,667,520
合 計	246,138,755

令和 2 年度 奨学資金貸付基金運用状況

(単位：円)

年度	基金の額			運用額					返済	摘要
	前年度末 現在額	本年度中 増減額	本年度中 現在額	区分	前年度末 現在額	本年度の増	本年度の減	本年度末 現在額	免除額	
2	183,880,000	2,000,000	185,880,000	現金	86,939,000	22,412,000	13,140,000	96,211,000		
				貸付金	96,941,000	13,140,000	20,412,000	89,669,000		
元	183,780,000	100,000	183,880,000	現金	76,830,000	24,049,000	13,940,000	86,939,000		
				貸付金	106,950,000	13,940,000	23,949,000	96,941,000		
比較	100,000	1,900,000	2,000,000	現金	10,109,000	△ 1,637,000	△ 800,000	9,272,000		
				貸付金	△ 10,009,000	△ 800,000	△ 3,537,000	△ 7,272,000		

◎令和2年度末貸付状況 410名

【内 訳】

- ・高校生 222名
- ・大学・短大生等 188名

◎令和2年度返済状況

・69名 20,412,000円

※令和2年度新規貸付者 4名

(大学生等4名)